

男女共同参画に関する住民の意識・実態調査 結果

【調査対象者】

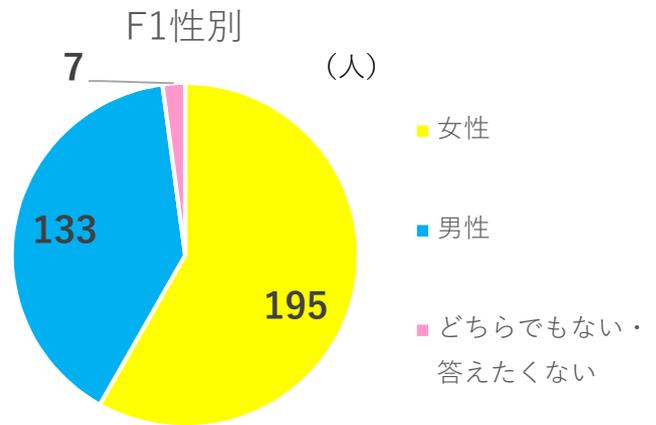
令和3年9月30日現在吉賀町在住の満20歳から79歳の男女各400人

【回答者】

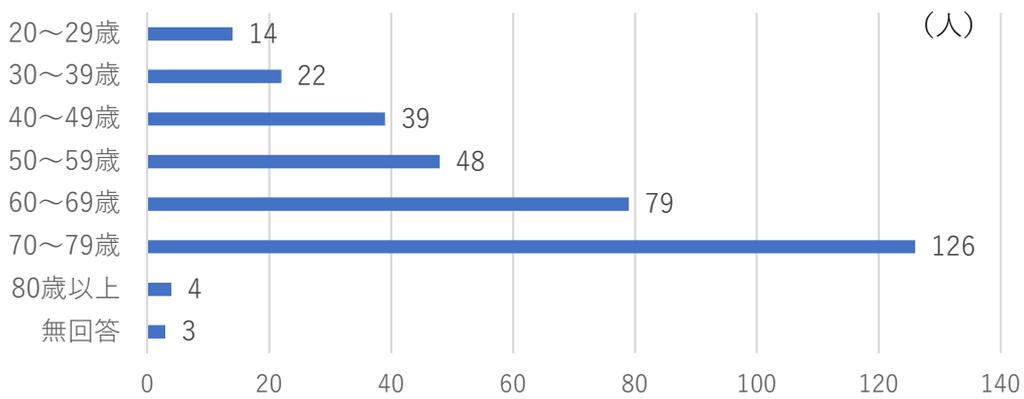
合計335名

【回収率】

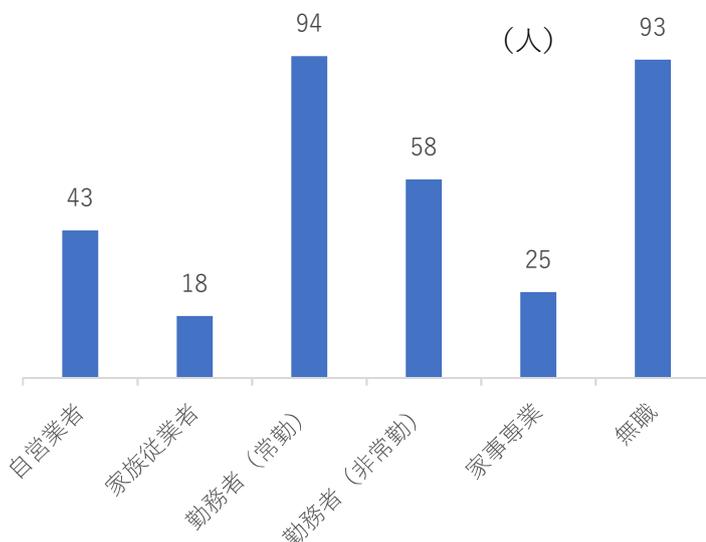
41.9%



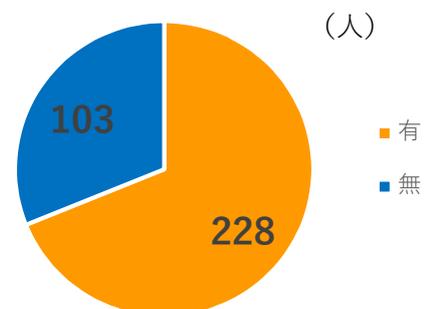
F2年齢



F3職業



F4配偶者(パートナー)有無



問 1

次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

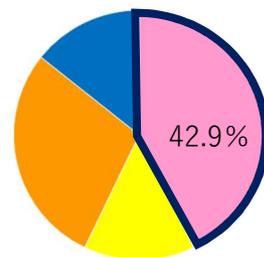
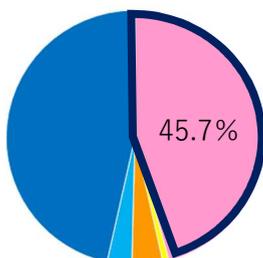
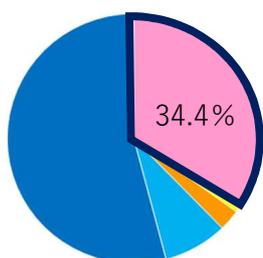
- 平等
- 女性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 男性の方が非常に優遇されている

女性

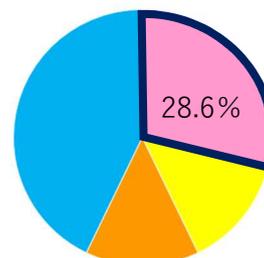
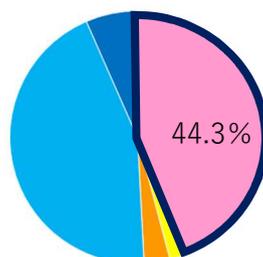
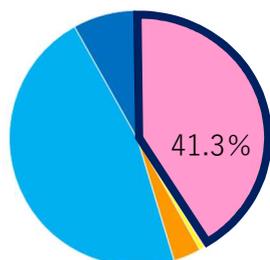
男性

どちらでもない・答えたくない

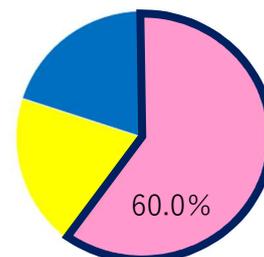
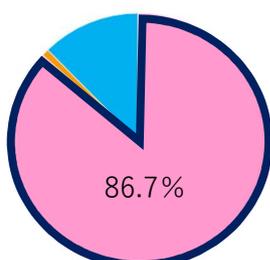
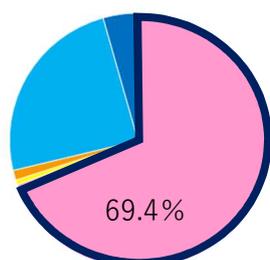
(1) 家庭生活上で



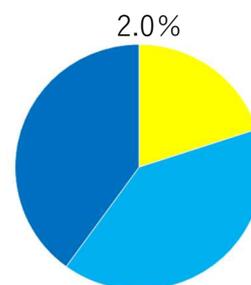
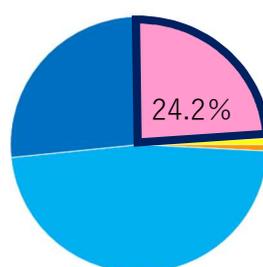
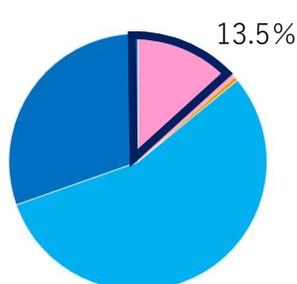
(2) 職場で



(3) 学校教育の場で



(4) 政治の場で



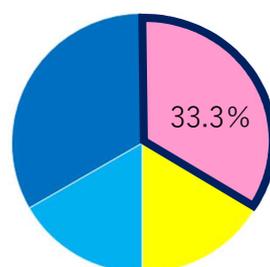
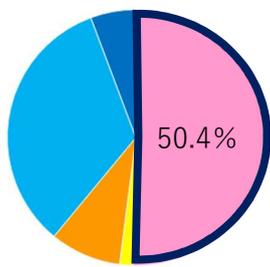
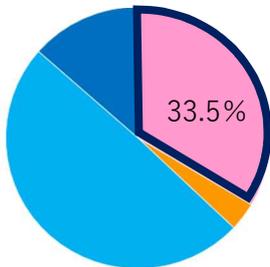
- 平等
- 女性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 男性の方が非常に優遇されている

女性

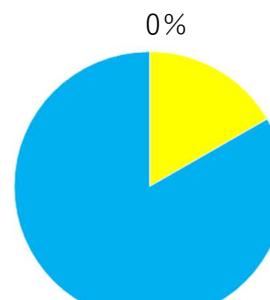
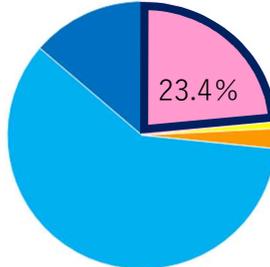
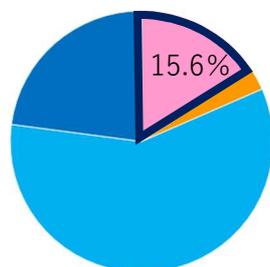
男性

どちらでもない・答えたくない

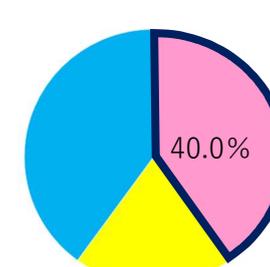
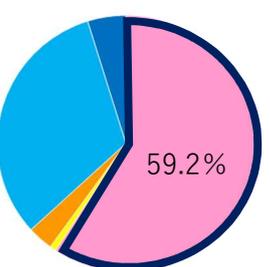
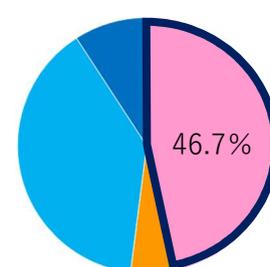
(5) 法律や制度上で



(6) 社会通念・慣習・しきたりなどで



(7) 地域活動で



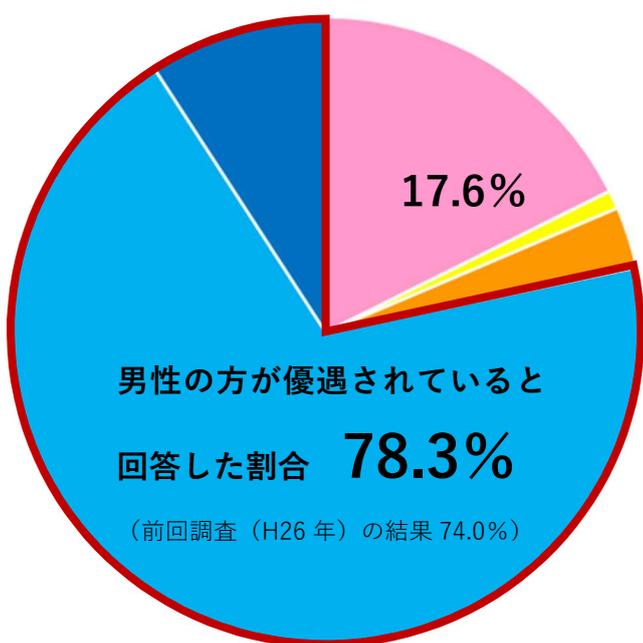
基本目標	項目	前回調査値 (H26)	目標値 (R4)	今回調査値
I 男女共同参画社会づくりに向けた意識の形成	4 男女の地位が平等だと思う人の割合 (7分野平均)	33.1%	40%	40.9%

☆「男女の地位が平等だと思う人の割合」の7項目の平均値は、目標値である40%を超えたが、全体的に男性が「平等」と思っているほど女性は「平等」と感じていない傾向にある。

問 2

社会全体で見た場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(○は1つ)



- 平等
- 女性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 男性の方が非常に優遇されている

☆問 1 の 7 項目の平均値が目標値である 40% を超えた一方、社会全体で見た場合に男性の方が優遇されていると回答した人の割合は前回よりも上昇している。

※問 2 の回答では、性別による違いはほとんどなかった。

問 3

次にあげるようなことがらについて、あなたはどのように思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

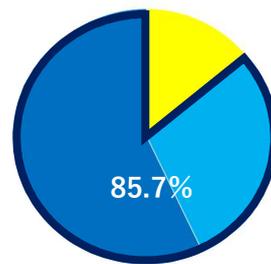
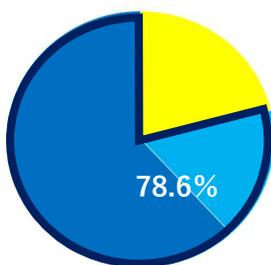
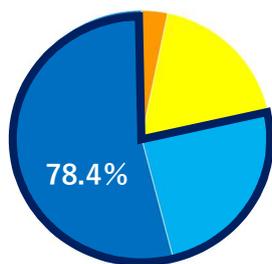
- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

女性

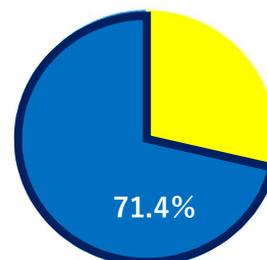
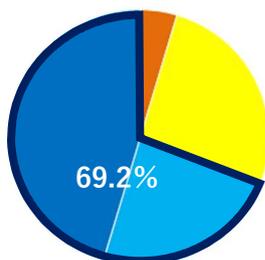
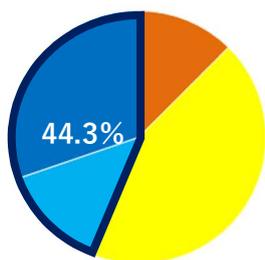
男性

どちらでもない・答えたくない

(1) 男は外で働き、女は家庭を守るべきである



(2) 自治会などの団体の代表者は、男性の方がうまくいく



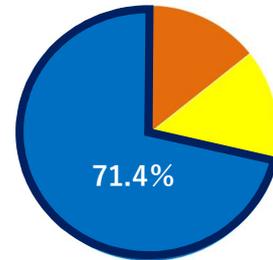
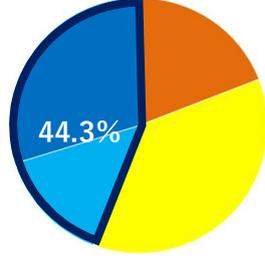
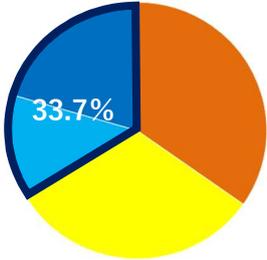
- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

女性

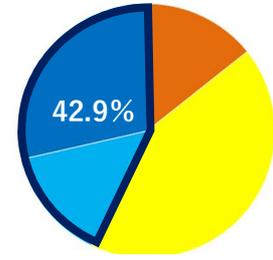
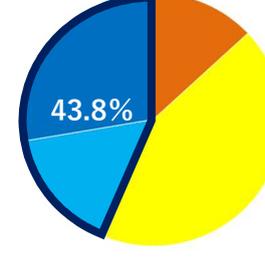
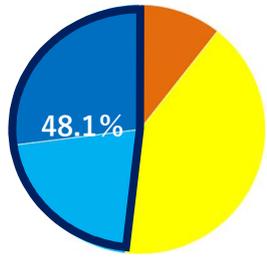
男性

どちらでもない・答えたくない

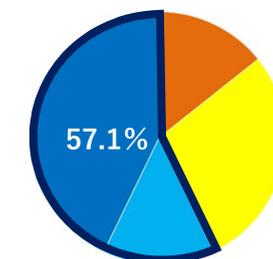
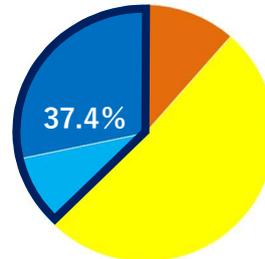
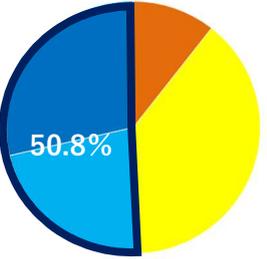
(3) 女性には細やかな心配りが、男性にはいざというときの決断力が必要だ



(4) 子育ては、やはり母親でなくてはと思う



(5) 家事、介護は女性の方が向いていると思う

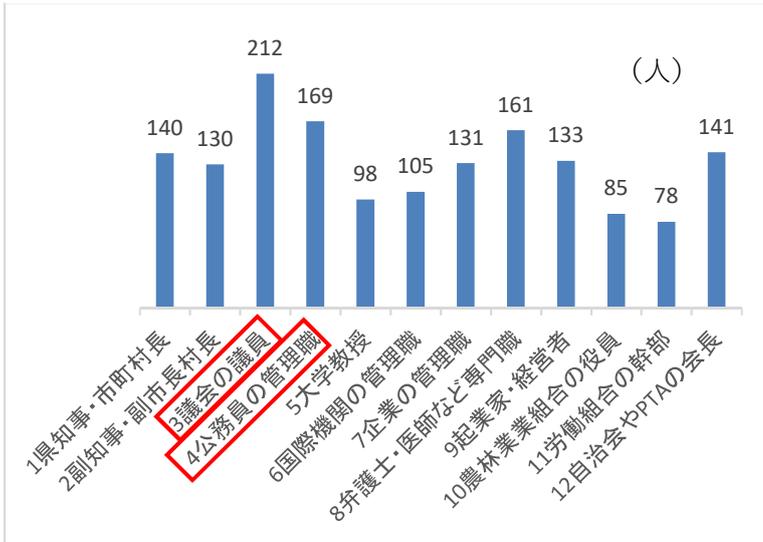


基本目標	項目	前回調査値 (H26)	目標値 (R4)	今回調査値
Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の形成	3 固定的性別役割分担意識にとらわれない人の割合	58.9%	70%	52.8%

☆「男は外で働き、女は家庭を守るべきである」という固定的性別役割分担意識は年々なくなってきている。しかし「団体の代表者は男性の方がうまくいく」や、「女性には細やかな心配りが、男性にはいざというときの決断力が必要だ」というアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）は男性よりも女性に多くみられ、**女性自身の女性に対する偏見や固定観念**が根強く残っていることがわかる。また「家事、介護は女性の方が向いていると思う」と感じる男性は、女性よりも多い傾向にある。

問 4

あなたは、今後どのような職業や役職において、女性が増える方がよいと思いますか。(〇はいくつでも)

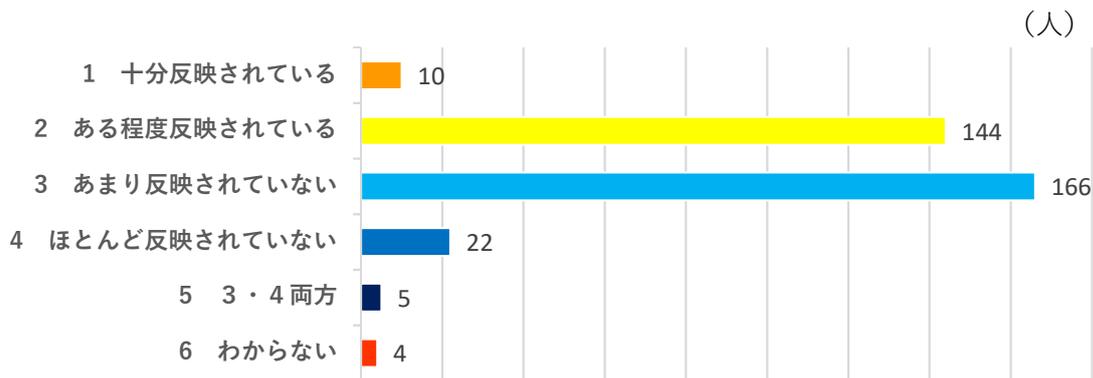


- ◎社会生活における全てにおいて
- ◎全部です
- ◎男女関係なく能力があればよい
- ◎女性の活躍を希望します。
- ◎適材適所（男とか女とか関係ない）
- ◎もっと女性の進出があっても良いと思うので多方面に出ていくべきだと思う。
- ◎能力や調整力があれば問題なし。
- ◎やる気のある方でしたら、どちらでも良い
- ◎適人であればどちらでも

問 5

あなたは、町の政策について女性の意見や考え方がどの程度反映されていると思いますか。

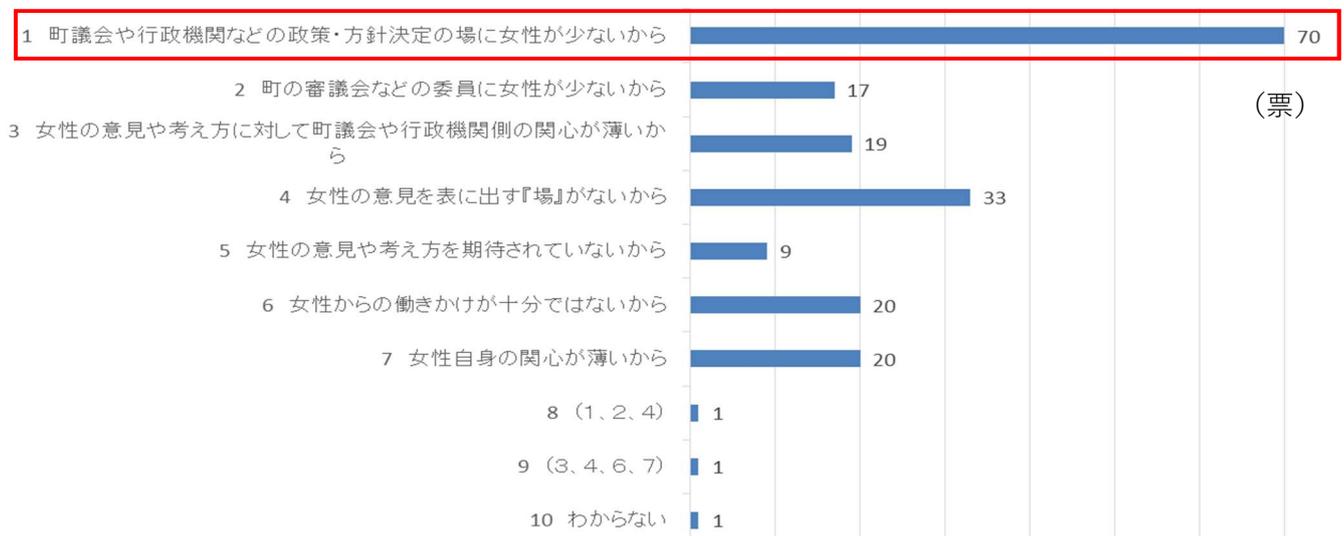
(〇は1つ)



(問5で「あまり反映されていない」「ほとんど(全く)反映されていない」と答えた方に)

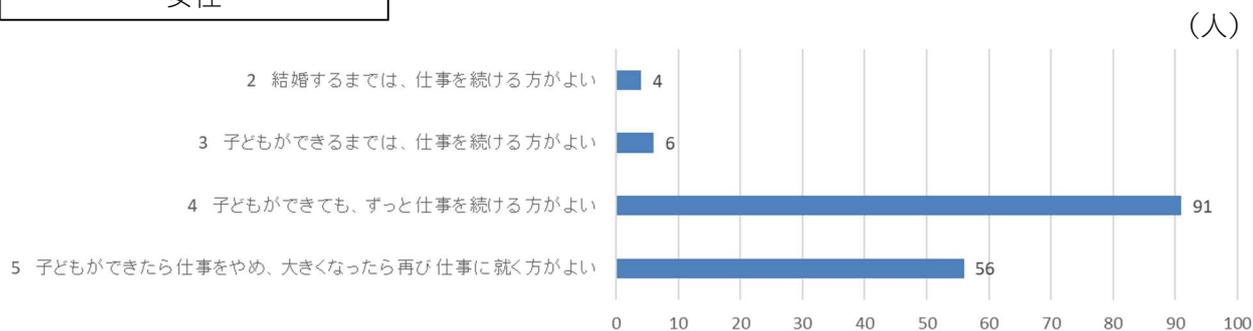
問5-1 町の政策に女性の意見や考え方が反映されていないと思う理由は何ですか。

(〇は1つ)

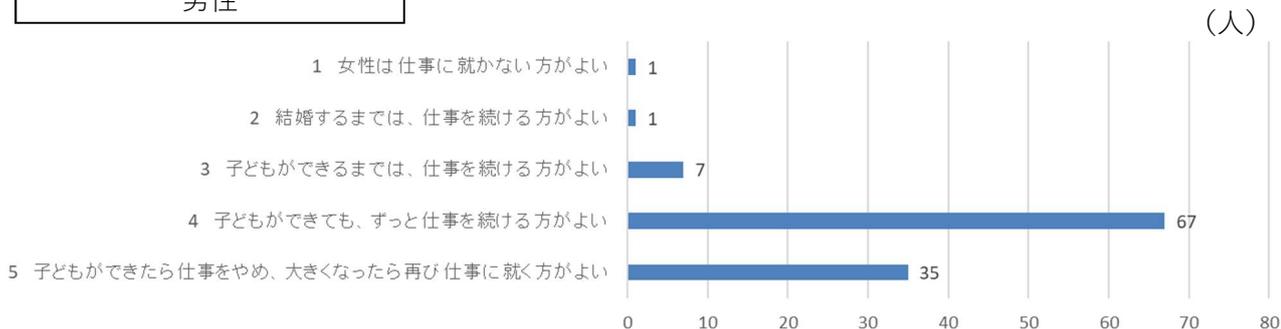


問6 一般的に女性と仕事について、あなたはどのようにお考えですか。

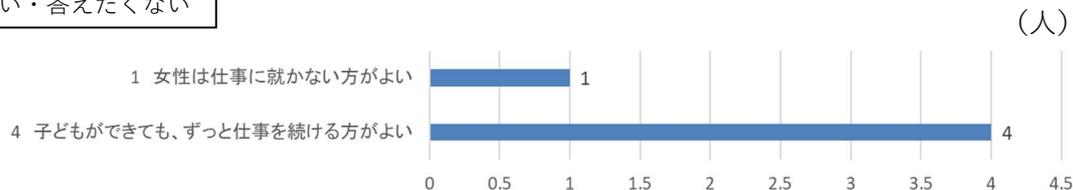
女性



男性



どちらでもない・答えたくない

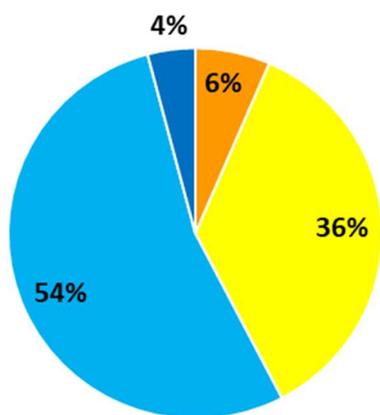


問7 一般的に、女性が働き続けていくことについて、現在どのような状況にあると思いますか。

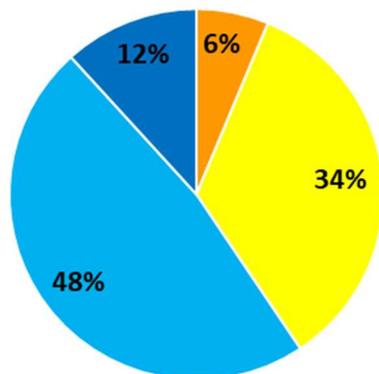
(○は1つ)

- 1 働き続けやすい
- 2 どちらかといえば働き続けやすい
- 3 どちらかといえば働き続けにくい
- 4 働き続けにくい

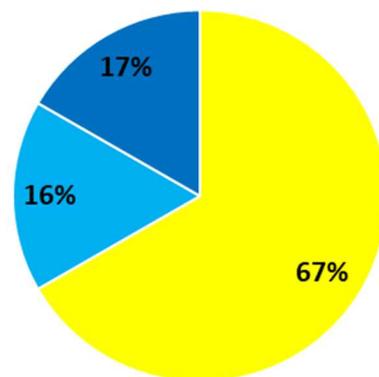
女性



男性



どちらでもない・答えたくない

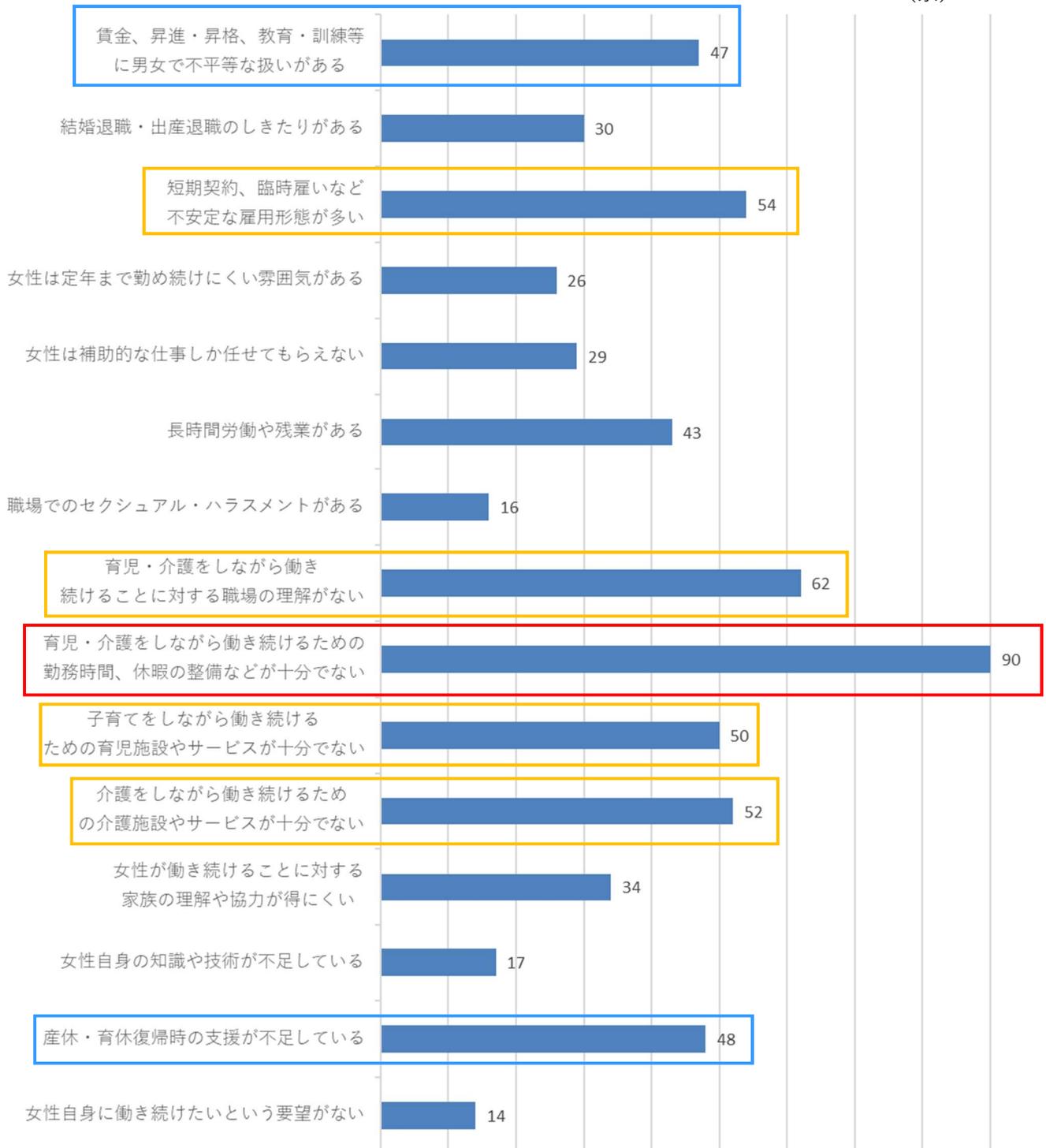


(問7で「どちらかといえば働き続けにくい」「働き続けにくい」と答えた方に)

問7-1 女性が働き続けていく上で、妨げとなっているのはどのようなことだと思いますか。

(○はいくつでも)

(票)

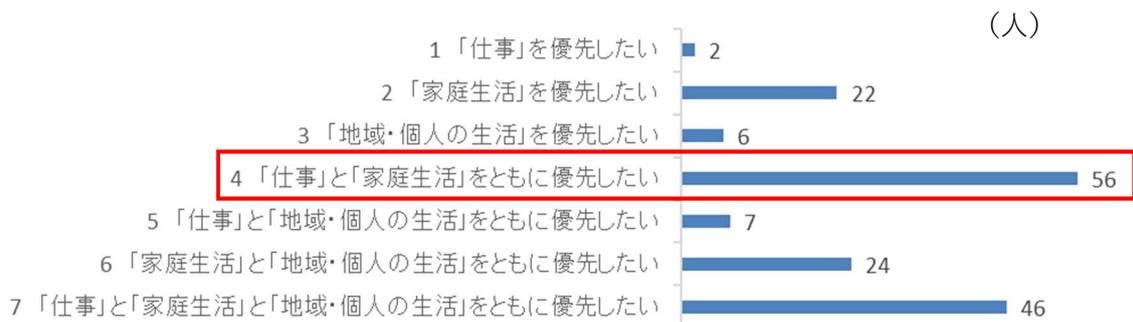


問 8 生活の中での、仕事と家庭生活または地域・個人の生活の優先度について、お聞かせください。

- (1) あなたの希望（理想）に最も近いものはどれですか。（○は1つ）
- (2) あなたの現実（現状）に最も近いものはどれですか。（○は1つ）

女性

優先度（1）希望（理想）

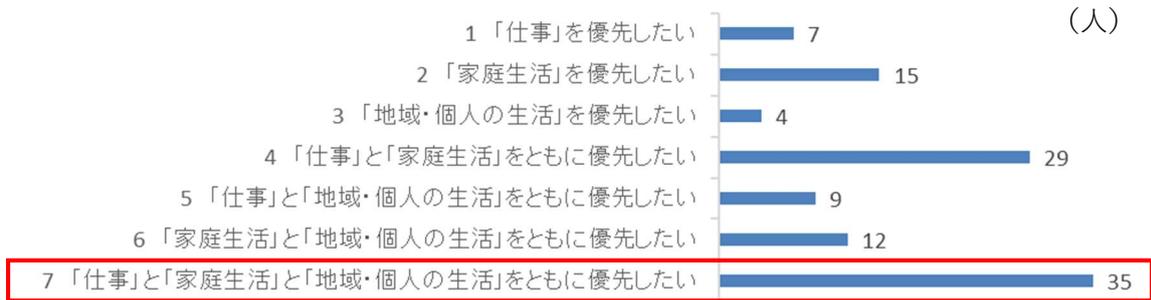


優先度（2）現実（現状）

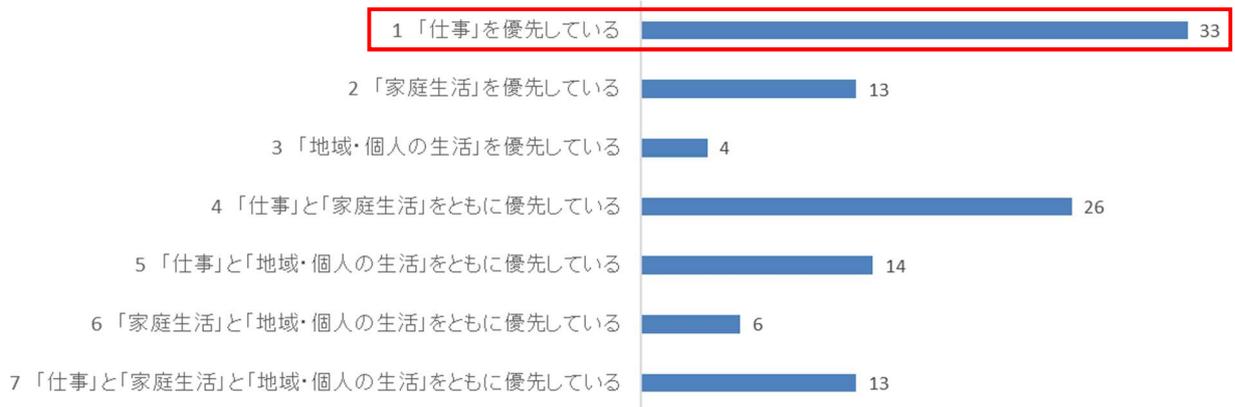


男性

優先度 (1) 希望 (理想)



優先度 (2) 現実 (現状)

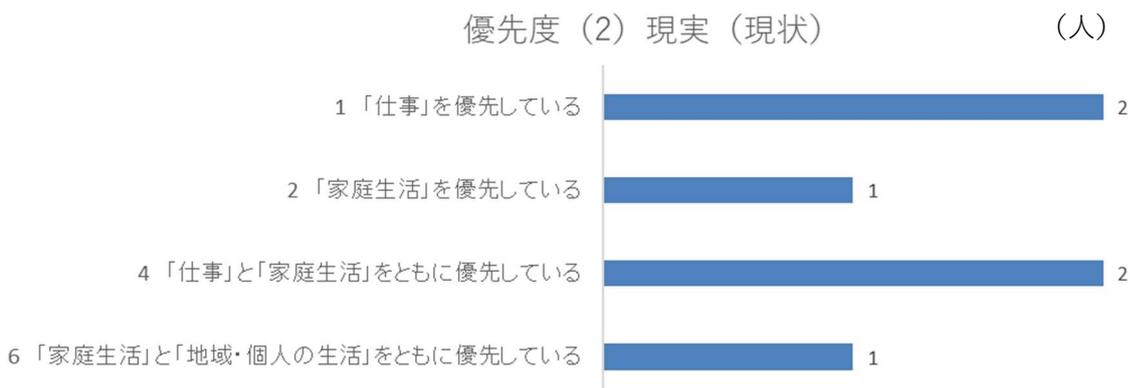


どちらでもない・答えたくない

優先度 (1) 希望 (理想)



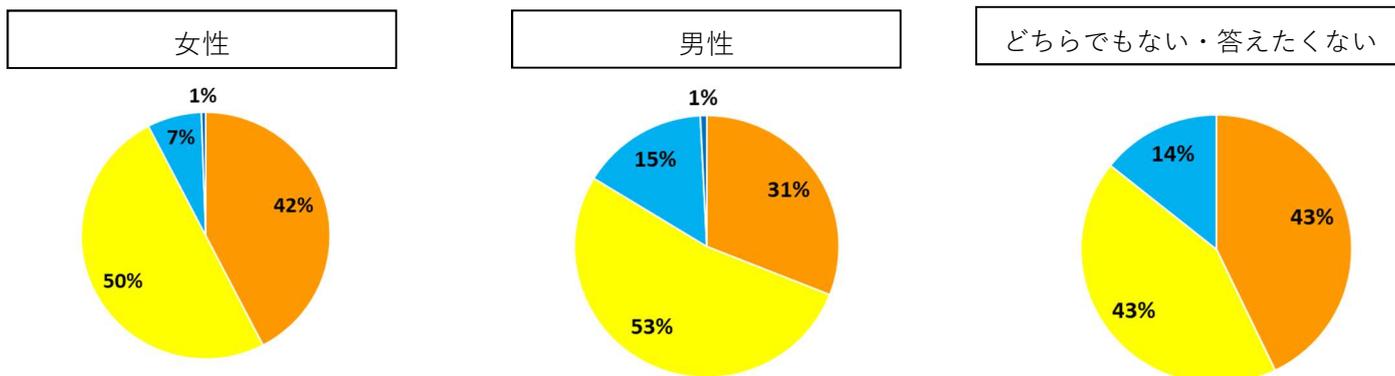
優先度 (2) 現実 (現状)



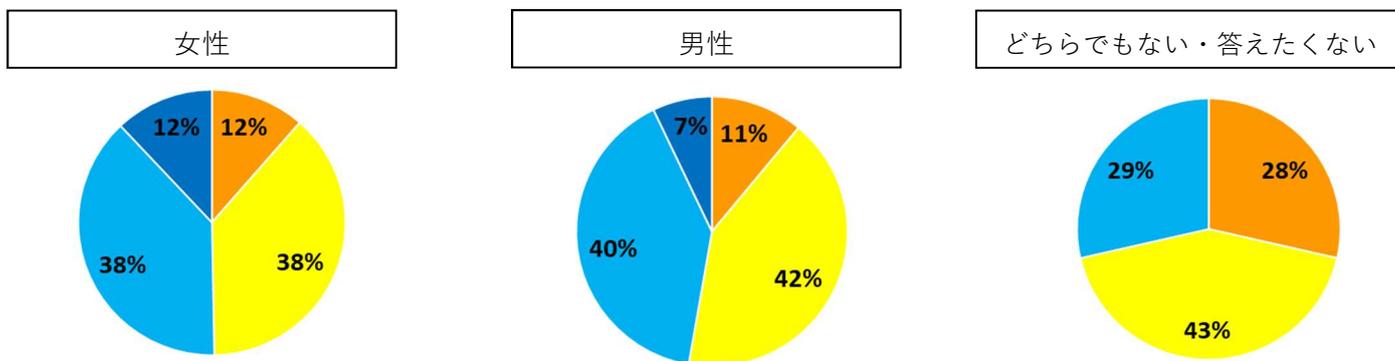
問9 あなたは次のことがらに十分時間はとれていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

- 1 十分とれている ■ 3 あまり取れていない
- 2 まあ取れている ■ 4 全く取れていない

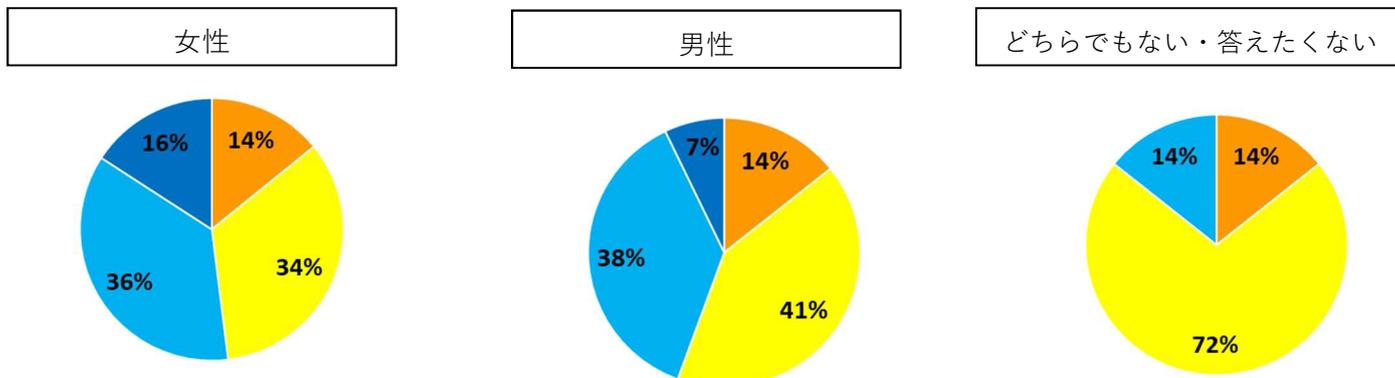
(1) 家庭生活のための時間



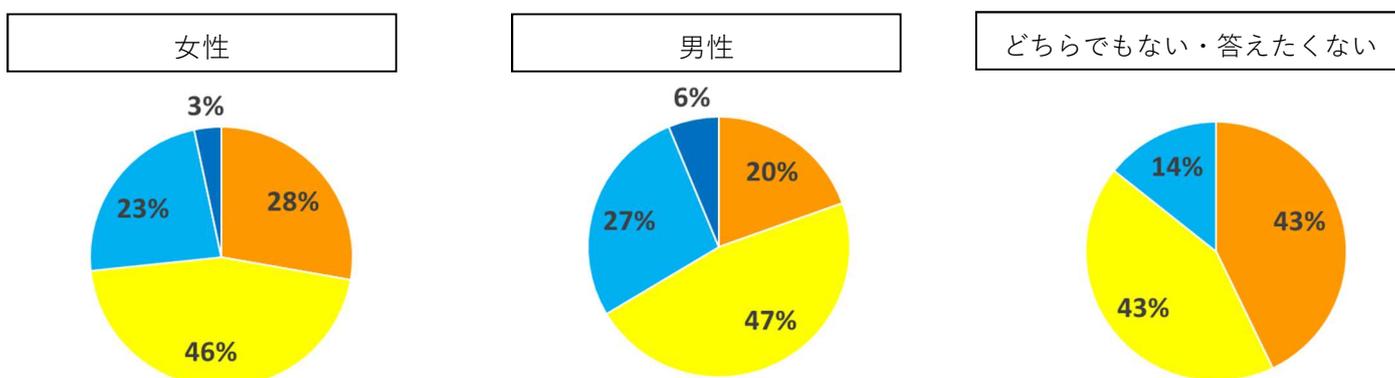
(2) 地域・社会活動に参加する時間



(3) 学習・研究、趣味・娯楽、スポーツなどのための時間

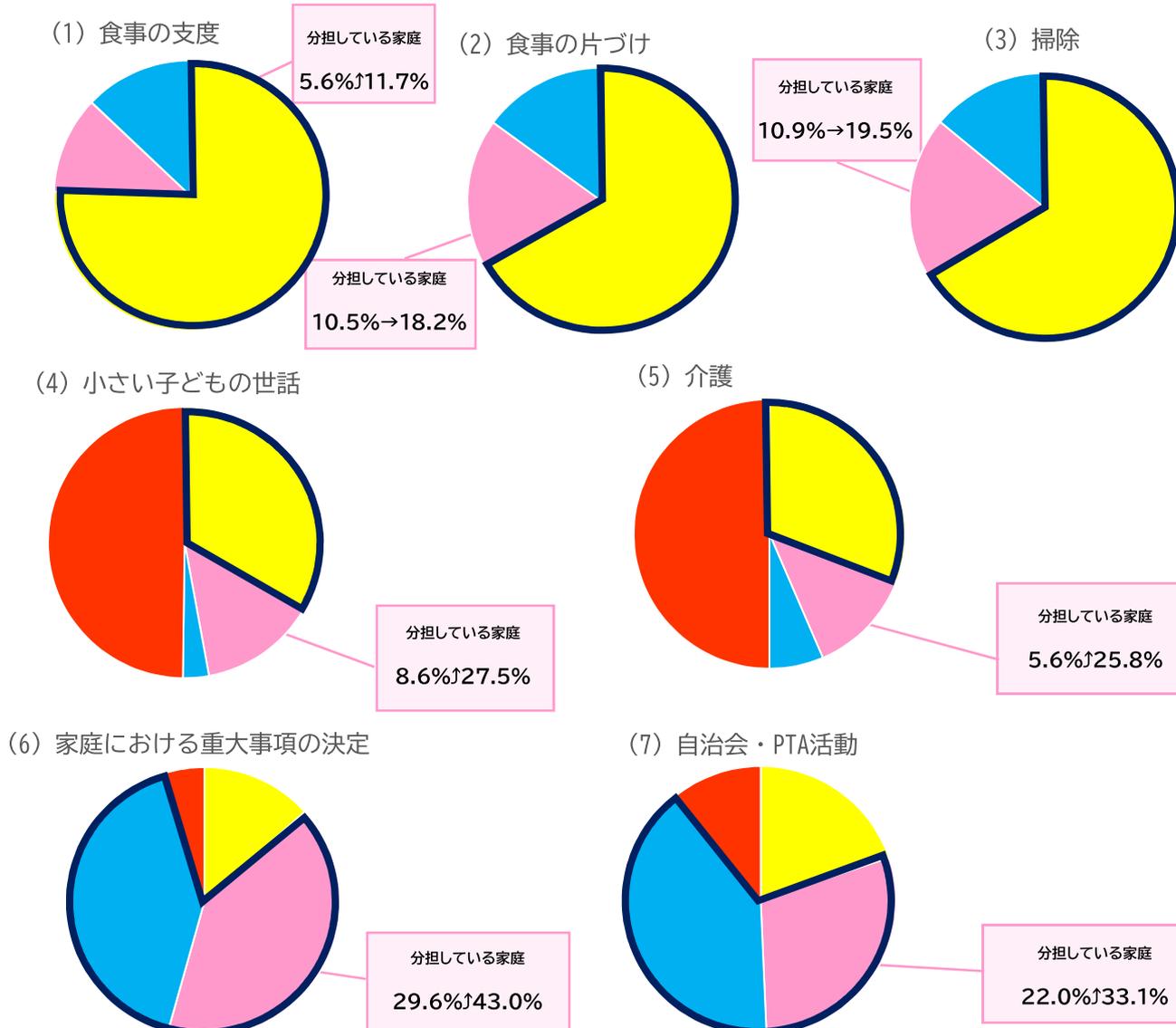


(4) 休養のための時間



問 10 家庭の中で次の仕事はどなたが担当されていますか。

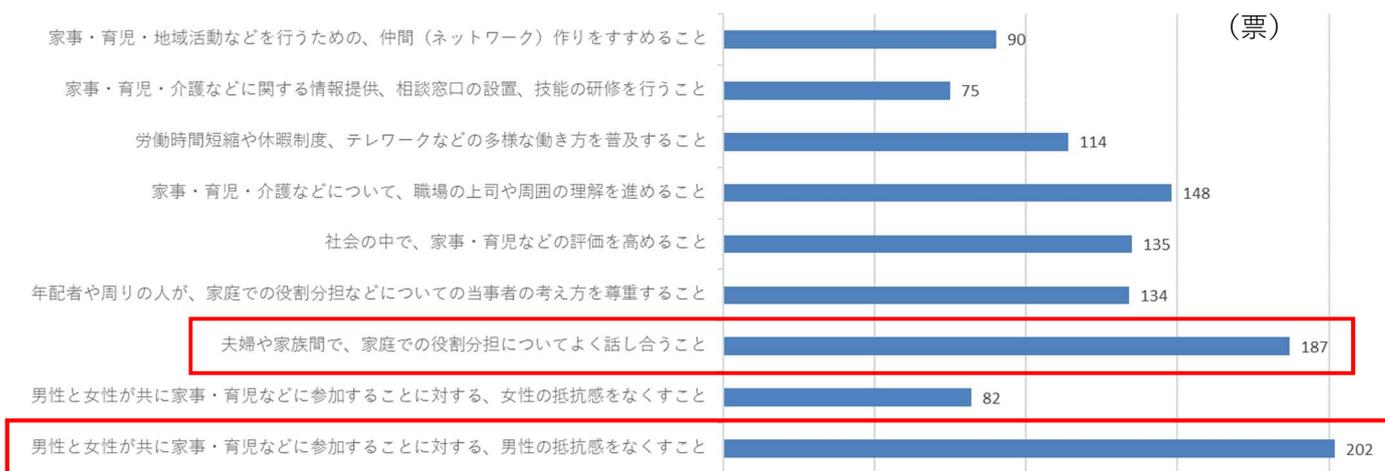
- 女性がすることが多い
- 男性がすることが多い
- 男性と女性が同じ程度
- 該当する仕事はない



☆家庭の中での仕事で(1) 食事の支度、(2) 食事の片づけ、(3) 掃除は女性が担当している家庭が多かったが、男性と女性が同じ程度分担している家庭の割合が、前回調査時(H26年)よりも高くなっている。(4) 小さい子どもの世話、(5) 介護についても、該当する仕事がない家庭を除くと女性が担当している家庭が過半数であった。

☆一方で、(6) 家庭における重大事項の決定、(7) 自治会・PTA活動は男性が担当している家庭が多かったが、男性と女性が同じ程度分担している家庭も多かった。

問 11 今後、男性と女性が共に仕事、家事、育児、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが特に必要だと思いますか。（○はいくつでも）



その他（自由記述）

◎家事・特に育児の大変さは自分がやってみて初めて知った。これは男性にも知ってほしい。同時に男性の大変さもあると思うので対話・ネットワークづくりが大事！！

◎自給的な暮らしがしたいので週 2-3 日程度がベスト。後の時間は食べるものを作ったり・手仕事・暮らしの必要なものを作る時間にあてたい

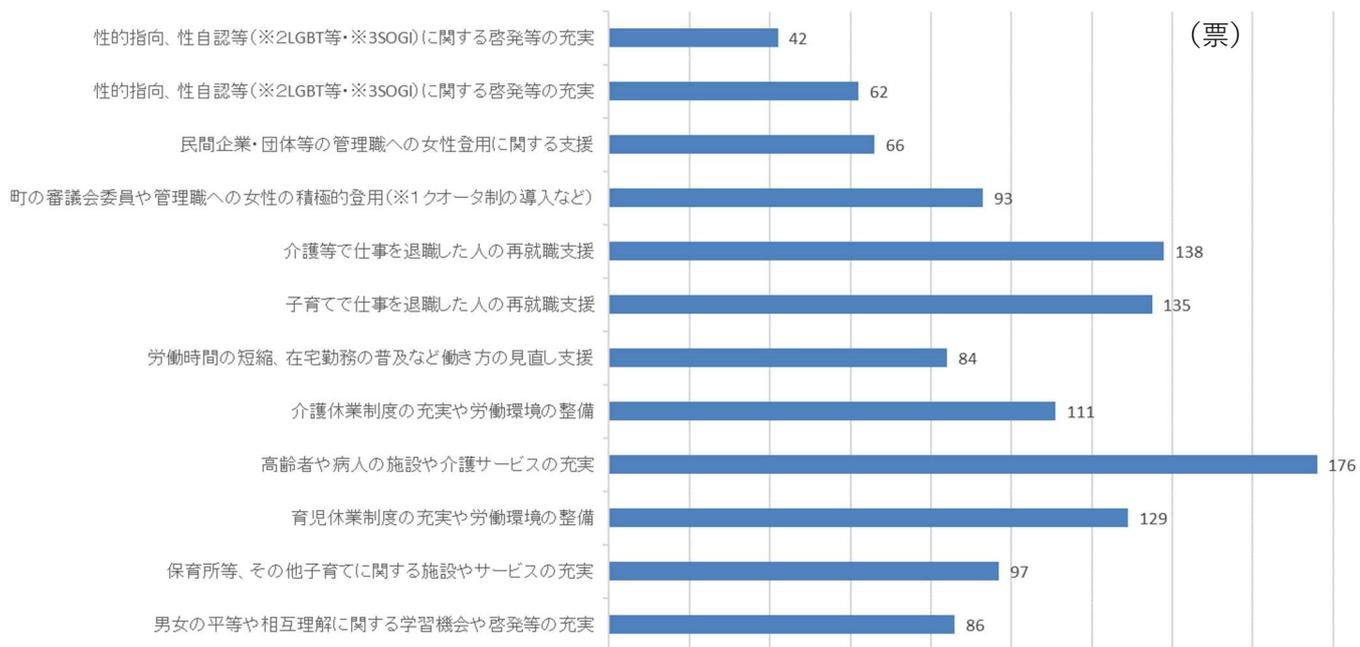
◎男が働き、女が家事をすべき。という古い考えを無くしていく事が必要。

◎もっと企業がこのことについて考えるべきだと思う

◎男女平等とは何の平等か？家庭の事情もありますし、私たちの時代（70代）にしてみれば、今の若い夫婦は男性もいろいろ協力していると思います。平等となると、力仕事も平等でなければいけないし、やはり、女性では出来る事出来ない事があります。男性の場合でもあると思います。今からの若い人たちは出来ることをお互いに補ってあげれば良いと思います。

◎家庭に要介護者・障害者等がいれば男女関係なく出来る者がやるしかない共同参画等言ってもらえない

問 12 男女共同参画を進めていくために、行政が力を入れるべきことは何だと思われますか。
 (〇はいくつでも)



その他 (自由記述)

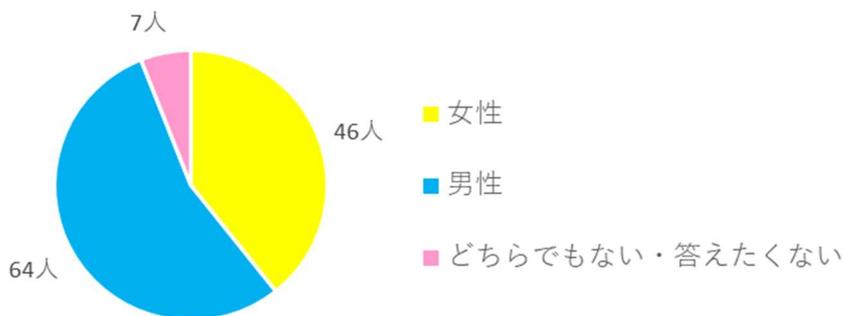
◎行政で働く人自身が自分の地域に魅力を感じ、持続可能な地域を作れるように考えること。行動すること。

◎過剰な平等意識を植え付けず真の平等を男女の違いを認めたくえで進めるよう啓発・支援してほしい

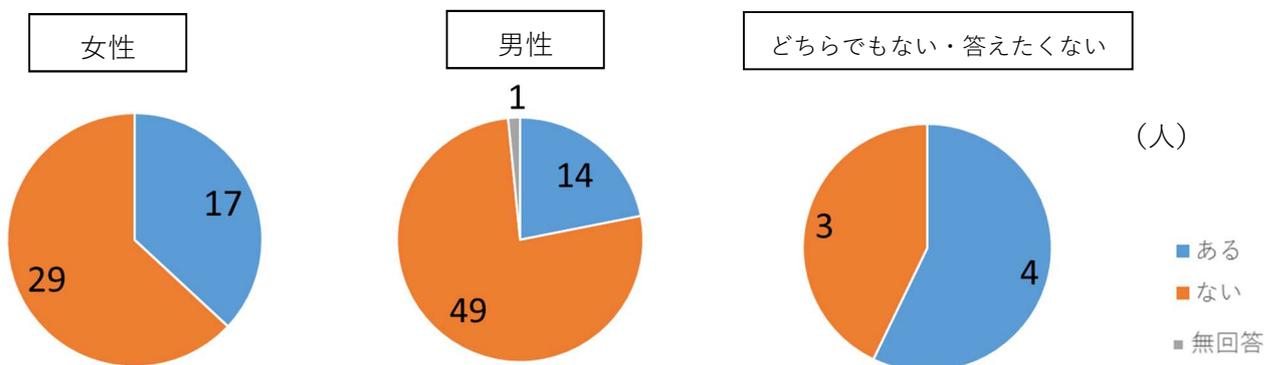
ジェンダー平等に関する中高生の意識・実態調査結果～中学校3校～

【調査対象者】
吉賀町立中学校全校生徒

【回答者】
合計 117 名

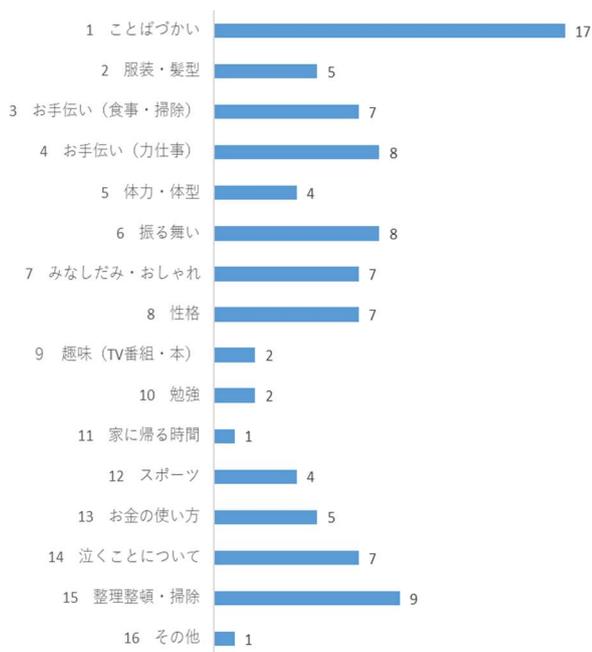


問1 あなたは、「男らしく（女らしく）しなさい。」「男だから○○しなさい。（してはいけない。）」、「女だから○○しなさい。（してはいけない。）」などと言われたことがありますか？



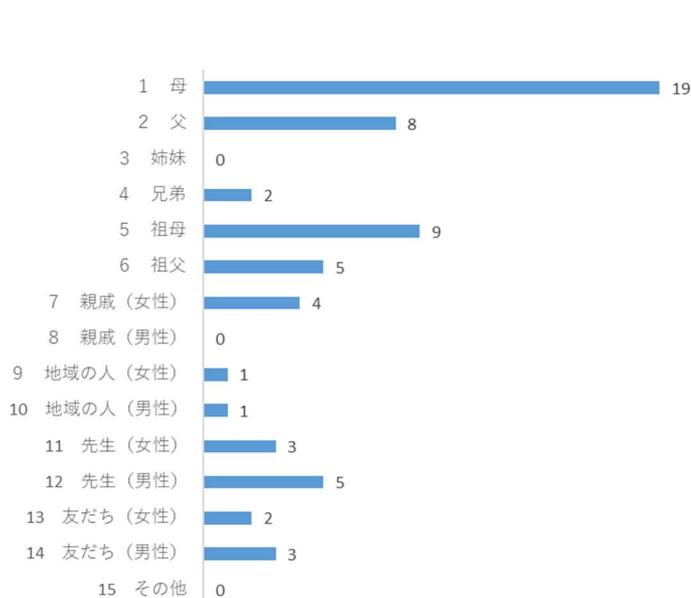
(問1で「ある」と答えたかたに)

問1-1 どんなことについて言われましたか。



(問1で「ある」と答えたかたに)

問1-2 誰に言われましたか。



(問1であると答えたかたに)

問1-3 もしよかったら、どんな場面(時・状況)でどんなことを言われたか教えてください。

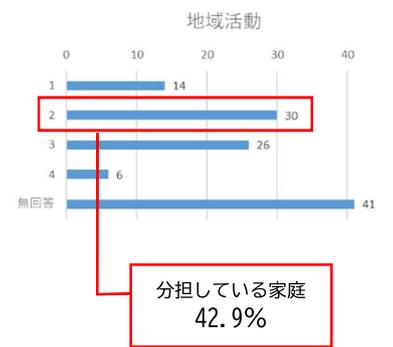
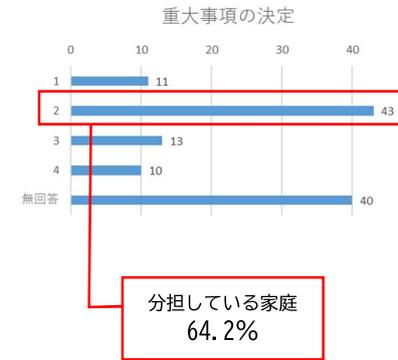
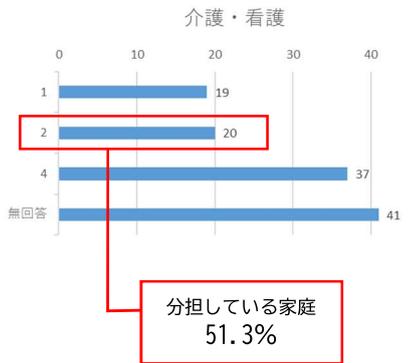
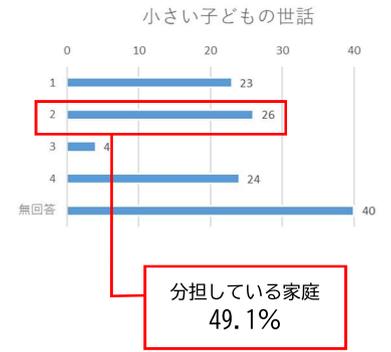
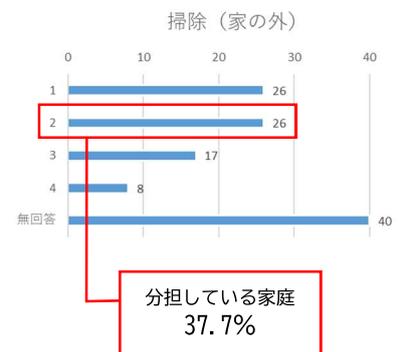
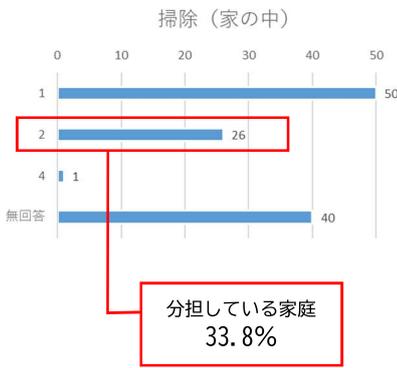
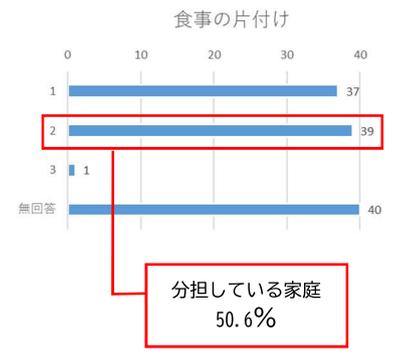
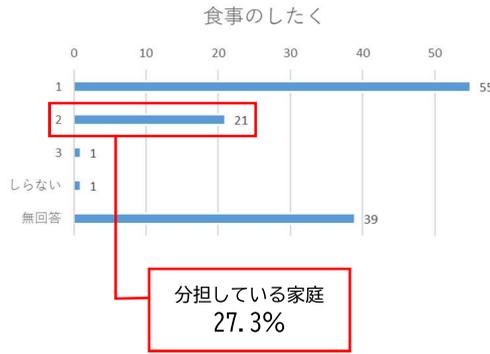
性別を「女性」と回答した人が言われた言葉(自由記述)	性別を「男性」と回答した人が言われた言葉(自由記述)
<p>言葉遣いが悪かった時に「女の子がそんな言葉使ったらいけん!」といわれた</p> <p>制服でスカートをはいいた時に「女の子なんだからおしとやかにして」と言われたことがある</p> <p>女子なんじゃけえちゃんとすわりんさいや</p> <p>すわりかた</p> <p>母の手伝いをしなかったとき</p> <p>「あぐらをかいていたら女の子なんだから」と言われた</p> <p>妹が物をわたしてくれた時になにもいわなかったとき</p> <p>笑い方で言われました。声がでかい・引き笑い</p> <p>特に女の子がそんな言葉づかいじゃだめ</p> <p>服を買うとき、女子高生なんだからもっと可愛いのにしなさい。などといわれた。</p> <p>足を広げて座っていたら友達に「女の子なんだから足を閉じなさい」と言われた。</p> <p>服をアイロンせずにシワシワのまま着たら母に「女の子だから身だしなみはちゃんとしな」と言われた</p> <p>座り方について…足を広げたらダメと言われた。</p> <p>家族が集まる場(正月など)で手先が不器用で食事を作るのが苦手だと言ったとき</p> <p>女性はあぐらをかいてはいけないと言われた</p> <p>手伝いを頼まれた時に「女だから家事をできるようにしとかないと」と母に言われました。</p> <p>男子といることの方が楽だから、中学校の時に女子なんだから女子といなよと言われた。</p> <p>家でだらだらしている時</p> <p>言葉遣いがついわるくなってしまうときに父に「女の子なんだからもっと丁寧に!」と言われた</p> <p>手伝いをしなかったとき</p> <p>座り方で大股を広げていた時</p> <p>ケンカをしたとき</p> <p>椅子に座っている時の姿勢の注意</p> <p>言葉遣いが悪かった時</p> <p>病院内の待合室で待っている時</p>	<p>食器洗い…男の兄弟はやらされない机の上が乱れていた時・物の扱い</p> <p>先生一卒業式とか式の時に手は女子はこうしてって言われた</p> <p>母・親戚(女性)一手伝いをしたときとかに女の子がいてよかったね~って言われた。言われる</p> <p>フリフリの服とかあまり好きじゃないから、どちらかと言えば男っぽい服をたくさん着たり、買ったりしていた時。</p> <p>ふざけた感じだったので気にしていません。</p> <p>女の子なんだから~って言われたけど内容は覚えていません。</p>
<p>男友達と遊んでいる時に(バレーボール)女友達に「女子は女子どうしお話しする方がいいよね~なのに〇〇ちゃんは何で男子と遊ぶの?」と言われた。</p> <p>女の子なのになんでこんなに部屋汚すの?と言われた</p> <p>部屋の汚さで言われました。「もう少し女の子なんだからきれいにしなさい。」</p> <p>家に帰る時刻…女の子は早く</p> <p>兄弟や家族に「女なのに足が太い」とよく言われます</p>	<p>泣いている時に男だったら泣くなと言われた</p> <p>[男子だろ これやって]</p> <p>母が物を持っていて重そうなとき</p> <p>大きい冷蔵庫を運ぶときに「重たい」といったとき</p> <p>怒られたときに男なら泣くな</p> <p>男なら泣くな</p> <p>女を殴るな</p> <p>中学生の時にピアノを男子が運ばないといけないときに「男だから力はないと~」と言われた。</p> <p>家にいる時</p> <p>じらで泣いた時に「男なんじゃけーやさしくしんさい。」</p> <p>「譲ってあげんさい。」など</p> <p>家系が土木関係で、普段は作業着を着ている父から休日「お前も身だしなみには金をかけろよ」と言われた。</p> <p>友だちとケンカしたときに泣いて帰ると「男らしくシャキッとしろ」と言われました。</p> <p>掃除する時</p> <p>妹に手を出した時</p> <p>怒られて泣いた時</p> <p>夜ごはんを食べている時によく言われる。</p> <p>母さんたちがどっか行ってて1人の時</p> <p>家にいる時</p>
<p>性別を「どちらでもない・答えたくない」と回答した人が言われた言葉(自由記述)</p>	<p>家で言葉づかい気を付けて、正しい言葉づかいしんさいよ</p> <p>普通に会話してるときに「~で」を「~よ」の言い換えの強制</p> <p>服を買うとき/服を着替える時</p>

問2

あなたの家庭（寮・下宿の場合は実家）の中で、次の仕事は男性と女性のどちらがされることが多いですか。

- 1 女性がすることが多い
- 2 男性と女性が同じ程度分担
- 3 男性がすることが多い
- 4 該当する仕事はない

※割合は、「該当する仕事がない」または「無回答」としたものを除いて算出しています。



参考) 令和3年11月実施「男女共同参画に関する住民の意識・実態調査における結果

【調査対象者】
令和3年9月30日現在吉賀町在住の満20歳から79歳の男女各400人

【回答者】
合計335名

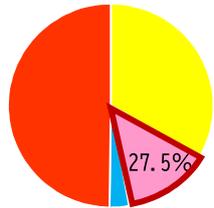
【回収率】
41.9%

- 女性がすることが多い
- 男性と女性が同じ程度分担
- 男性がすることが多い
- 該当する仕事はない
- 無回答

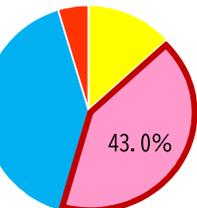
食事のしたく



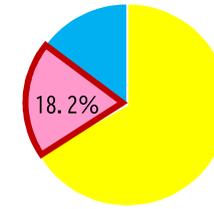
小さい子どもの世話



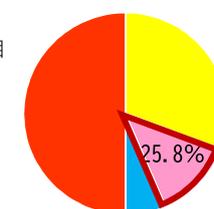
重大事項の決定



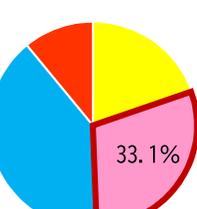
食事の片付け



介護・看病



地域活動への参加



問3 次にあげることについて、あなたはどのようにお思いますか。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

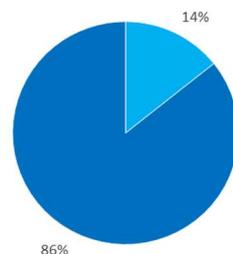
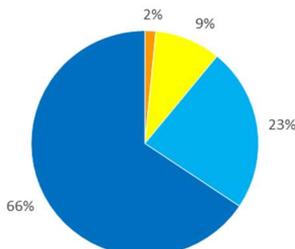
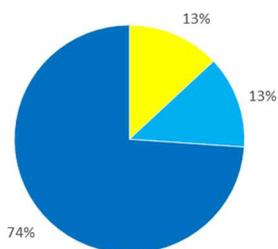
☆いわゆる「アンコンシャス・バイアス」=無意識の偏見を聞いたときにどう感じるかを問う設問です。考え方は人それぞれです。

女性

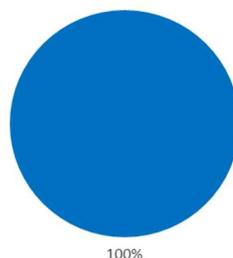
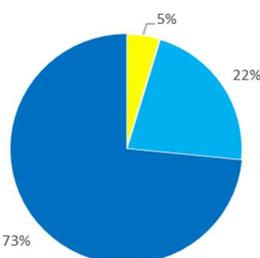
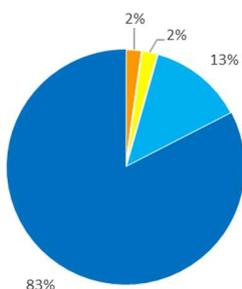
男性

どちらでもない・答えたくない

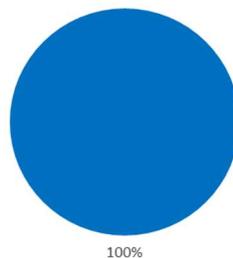
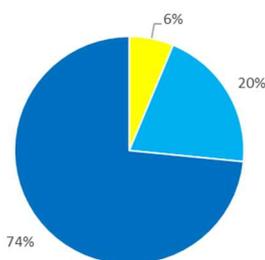
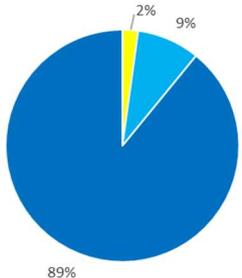
男は外で働き、女は家庭を守るべきである



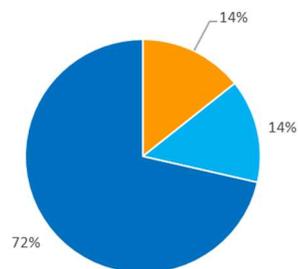
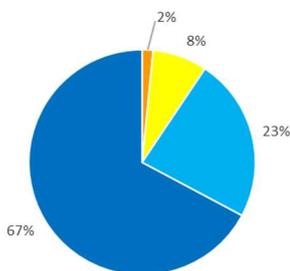
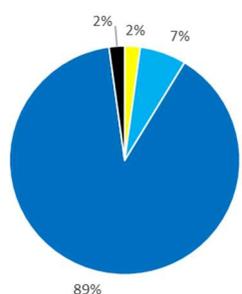
生徒会長や委員会の委員長は、男子のほうが向いていると思う



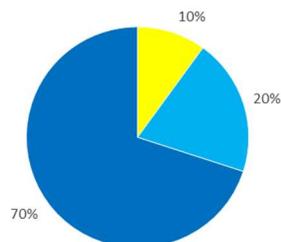
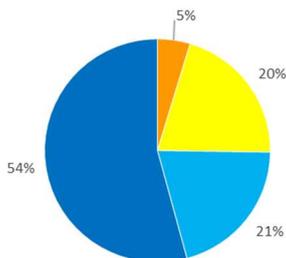
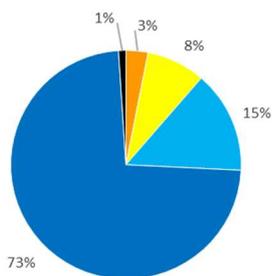
女子は国語や英語など文系科目が得意で、男子は数学や理科などの理系科目が得意である



男が人前で泣くのは恥ずかしいことだ



料理や洗濯、介護は女性のほうが向いていると思う



問4 次にあげることがらについて、あなたはどのように思いますか。

☆正解も不正解もありません。価値観は人それぞれです。どう感じるかを問う設問です。
少しでも興味を持たれた方は調べてみてください。いろいろな人がいろいろな考えを持っており、関連するニュースやネット・新聞記事なども見つかるはずです。

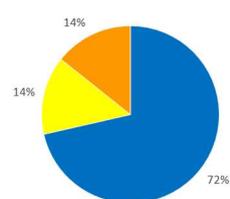
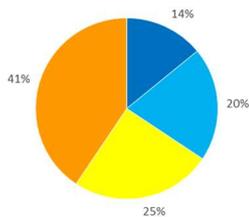
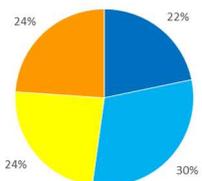
- おかしと思う
- どちらかといえばおかしと思う
- どちらかといえばおかしと思わない
- おかしとは思わない
- 無回答

女性

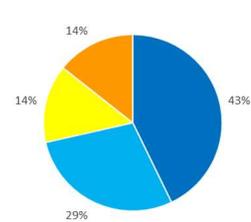
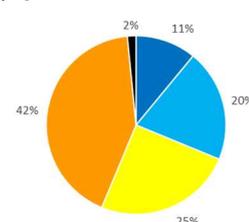
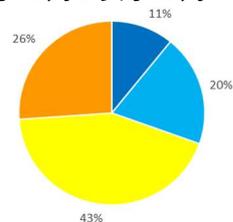
男性

どちらでもない・答えたくない

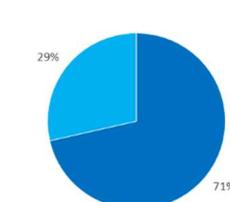
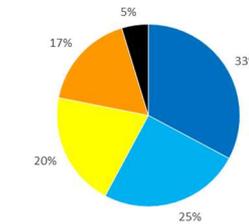
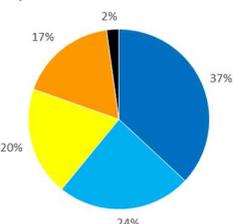
吉賀町の小中学校の制服は男子はズボンで女子はスカート



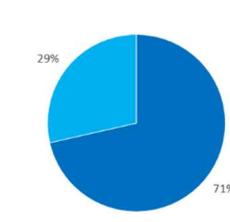
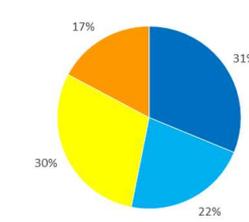
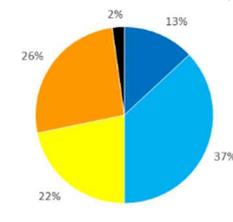
学校で男子の列と女子の列に分かれて並ぶことがある



生理（月経）がつかなくて授業を休むのと、病気で休むのは同じ「欠席」扱いとなる



ロードレースで男子は12km、女子は8km走る

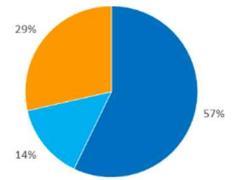
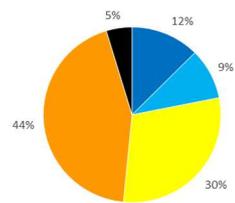
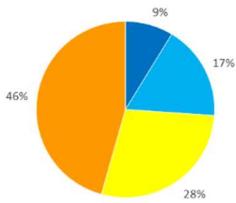


女性

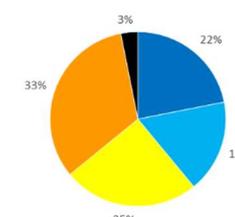
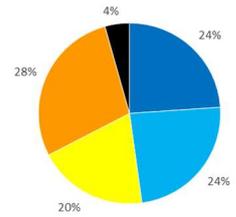
男性

どちらでもない・答えたくない

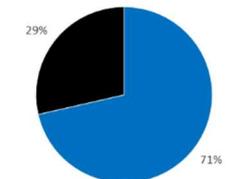
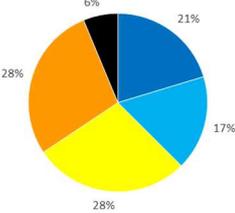
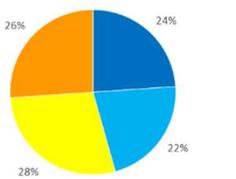
陸上競技や水泳競技は男女分かれて競い合う



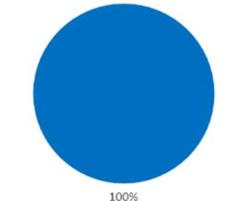
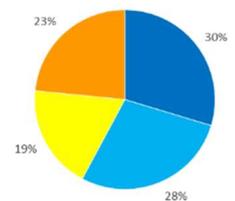
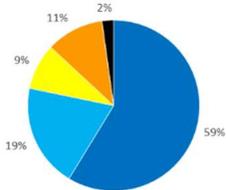
島根県の県立高校の入学願書には性別を書く欄がある



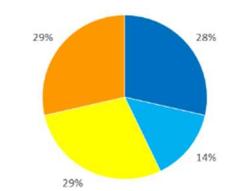
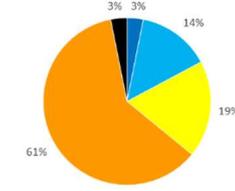
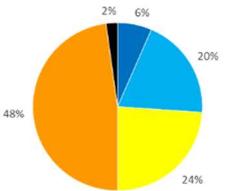
日本の法律では男性が助産師になることはできない



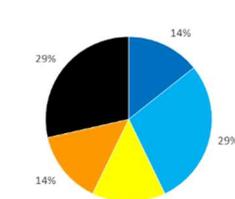
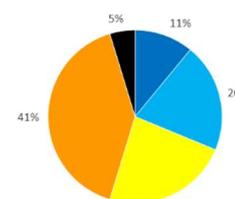
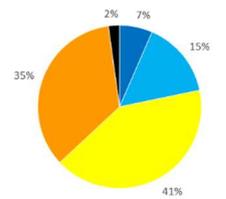
日本では男性同士、女性同士の結婚はできない



日本の法律では結婚すると夫婦は同じ氏(名字)になる



結婚した夫婦のうち96%は夫の氏(名字)を選んだ(H27年)

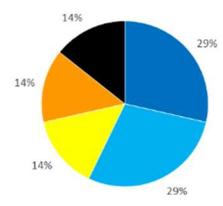
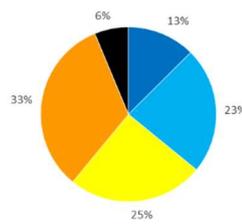
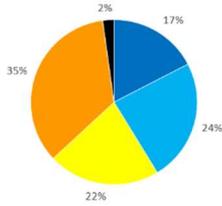


女性

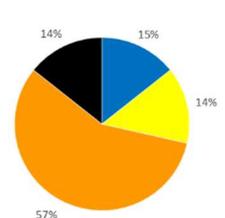
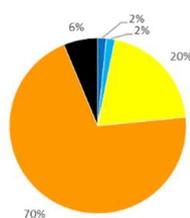
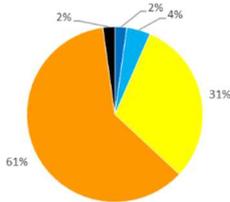
男性

どちらでもない・答えたくない

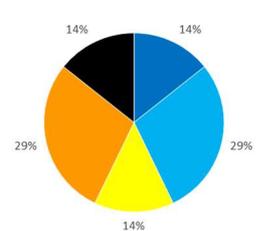
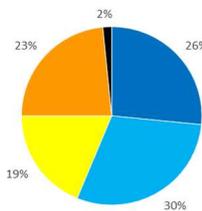
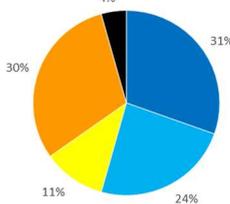
しまねけんない こうりつがっこう こうちやうせんせい じよせいわりあい ぱーせんと
島根県内の公立学校の校長先生の女性割合は10.4%



よしちやう じんこう じよせい にん だんせい にん げんざい
吉賀町の人口は女性が3063人、男性が2800人(3/31現在)

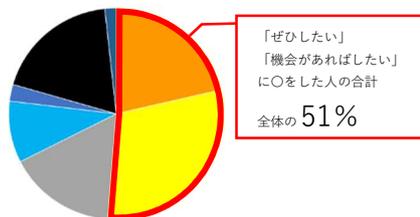


よしちやう じちかいちやう にんちゆうじよせい にん ねんど
吉賀町の自治会長51人中女性は0人(R4年度)



とひ しょうらい そうぞう けっこん じじつこん ふく たい かんが つぎ
問5 将来について想像してください。あなたの結婚(事実婚を含む)に対する考えは次のうちどれですか。

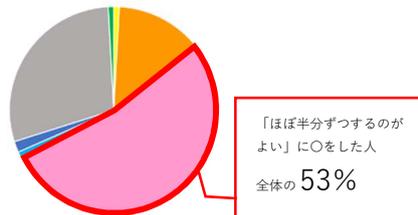
- ぜひしたい
- 機会があればしたい
- どちらともいえない
- あまりしたくない
- まったくしたくない
- どちらでもよい
- 無回答



※令和元年に吉賀高校全校生徒を対象に実施したアンケートでは、「ぜひしたい」「機会があればしたい」に○をした人の合計は、全体の71%でした

とひ しょうらい けっこん ばあい かじ いくじ ぶんたん きぼう ちか
問6 将来あなたが結婚した場合、家事・育児の分担について、あなたの希望に近いのはどれですか。

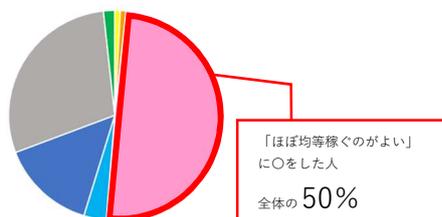
- 女性がするのがよい
- 女性が主で男性が手伝うのがよい
- ほぼ半分ずつするのがよい
- 男性がするのがよい
- 男性が主で女性が手伝うのがよい
- わからない
- 無回答



※平成30年に島根県立大学の学生を対象に実施したアンケートでは、「ほぼ半分ずつするのがよい」に○をした人は、全体の31%でした

とひ しょうらい けっこん ばあい かけい しゅうにゅう きぼう ちか
問7 将来あなたが結婚した場合、家計の収入について、あなたの希望に近いのはどれですか。

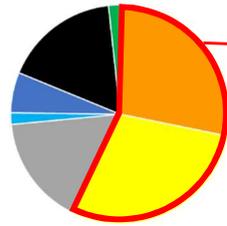
- 女性のみが稼ぐのがよい
- 女性が主で男性が補助するのがよい
- ほぼ均等に稼ぐのがよい
- 男性のみが稼ぐのがよい
- 男性が主で女性が補助するのがよい
- どちらでもよい
- 無回答



※平成30年に島根県立大学の学生を対象に実施したアンケートでは、「ほぼ均等に稼ぐのがよい」に○をした人の合計は、全体の49%でした

問8 将来について想像してください。あなたは子どもがほしいと思いますか。

- ぜひほしい
- どちらかといえばほしい
- どちらともいえない
- どちらかといえばほしくない
- まったくほしくない
- わからない
- 無回答



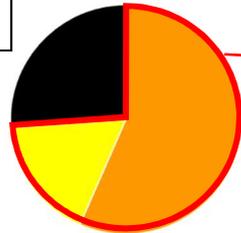
「ぜひほしい」「どちらかといえばほしい」に○をした人の合計
全体の57%

※令和元年に吉賀高校全校生徒を対象に実施したアンケートでは、「ぜひほしい」「どちらかといえばほしい」に○をした人の合計は、全体の71%でした

問9 将来あなたが働きながら子育てをする場合、あなたの育児休業の取得について、希望に近いのはどれですか。

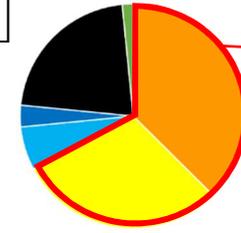
- ぜひ取得したい
- どちらかといえば取得したい
- どちらかといえば取得したくない
- 取得したくない
- わからない
- 無回答

女性



「ぜひ取得したい」「どちらかといえば取得したい」に○をした人の合計
全体の74%

男性

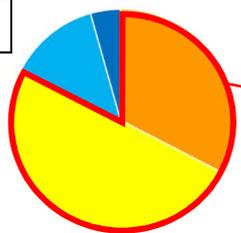


「ぜひ取得したい」「どちらかといえば取得したい」に○をした人の合計
全体の67%

問10 将来あなたが働きながら子育てをする場合、あなたの配偶者またはパートナーの育児休業の取得について、希望に近いのはどれですか。

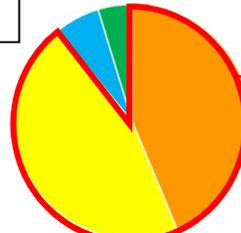
- ぜひ取得してほしい
- どちらかといえば取得してほしい
- どちらかといえば取得してほしくない
- 取得してほしい
- 無回答

女性



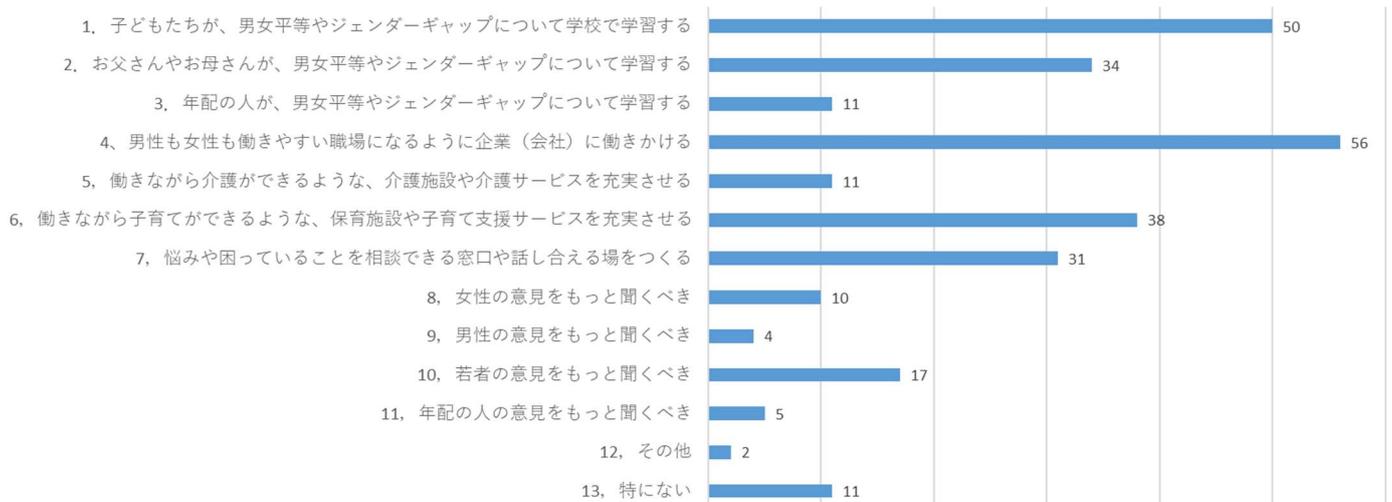
「ぜひ取得してほしい」「どちらかといえば取得してほしい」に○をした人の合計
全体の83%

男性



「ぜひ取得してほしい」「どちらかといえば取得してほしい」に○をした人の合計
全体の89%

問11 誰もが自分らしく活躍できる吉賀町にするために、まちが特に力を入れるべきことは何だと思われますか。



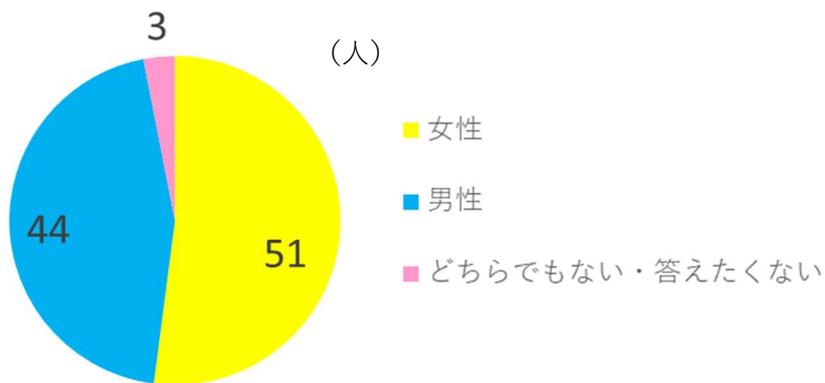
◆^{だれ}誰もが^{じぶん}自分らしく^{かつやく}活躍できる^{よし}吉賀^{まち}町の実現に向けて、こんなことをやってみてはどうかなどのアイデア
や意見^{いけん}、これはどうなっているんだろう？などの^{ぎもん}疑問や^{しつもん}質問などがありましたら、どんなことでもいいです
ので、^{じゆう}自由に^{きにゆう}記入してください。

- ・ 中学校も小学校も男子がスカートをはいても女子がズボンをはいてもいいっていうのがいいです。
- ・ 意見を出して「何をしたいか」などを聞く会（話し合い）
- ・ まだ、学校や仕事場ではジェンダーギャップがおおきく。家庭でも男女で分けられている印象です。なので男とか女とか関係なくしてほしいという思いが強いです。女らしくしたい人は女らしくいれるようにあってほしいです。
- ・ 自分らしくはなしをしたり、自分を表に出せる取り組みを考えても良いのではと思います。
- ・ 職場を増やす。
- ・ なぜ女性は男性よりも収入がひくいのか
- ・ 相談できるホームページや相談窓口・セミナーなどこの先も問題を少なくできる場所や頼れるところがあったらいいと思う
- ・ 助け合う。
- ・ このようなアンケートをしなければならぬような世の中になっていることの絶望を感じる
- ・ 女子はスカートという決まりはやめたほうがいいと思う
- ・ 学校の制服を「ズボン」「スカート」どちらでもよくしてほしい。
- ・ 問題用紙の【男】【女】というところを無くしてほしい。
- ・ ジェンダーギャップについての講演会
- ・ ジェンダーギャップやジェンダー・LGBTQについていろいろな人が知る機会を作るといいと思った。
- ・ 制服を男子・女子などで分けずに、全部同じにしたらいいと思います。1人だけだと嫌だな、どう思われるかなと不安な人でもみんな一緒なら安心だと思えます。
- ・ いろんな働く場所をつくる。
- ・ もう少しいろいろなことを発展させていくほうが良いと思います。
- ・ 男性も女性も、誰もが自分らしく活躍できる吉賀町とありますが、【男性も女性も】というキーワードは本当に必要なのでしょうか
- ・ ジェンダーについての講演会をやった方がいと思います。
- ・ 悩んでいる人や、困っている人のために話せるところを作ってみてほしいです。
- ・ 会社に入社するときに性別を書く欄があるんですけど無くしてほしいです。
- ・ 制服は男子のもの・女子のものも男女着れるものを作ってみてはどうですか。

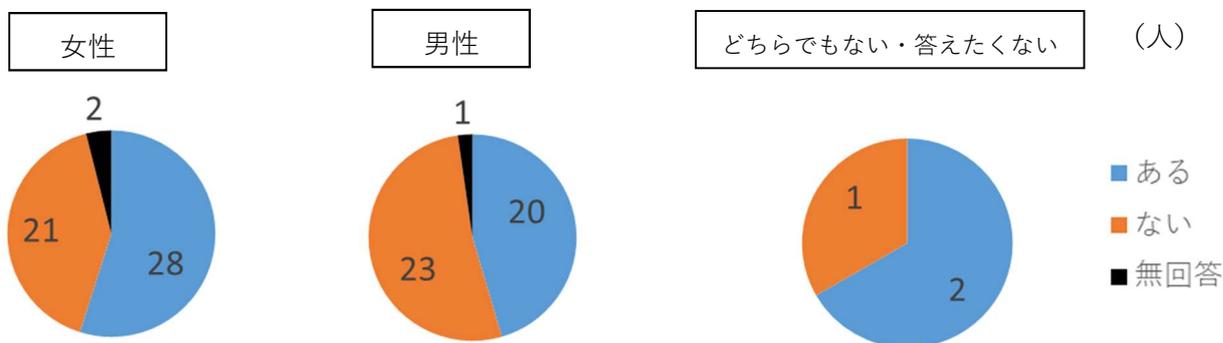
ジェンダー平等に関する中高生の意識・実態調査結果～吉賀高等学校～

【調査対象者】
吉賀高等学校全生徒

【回答者】
合計 98 名

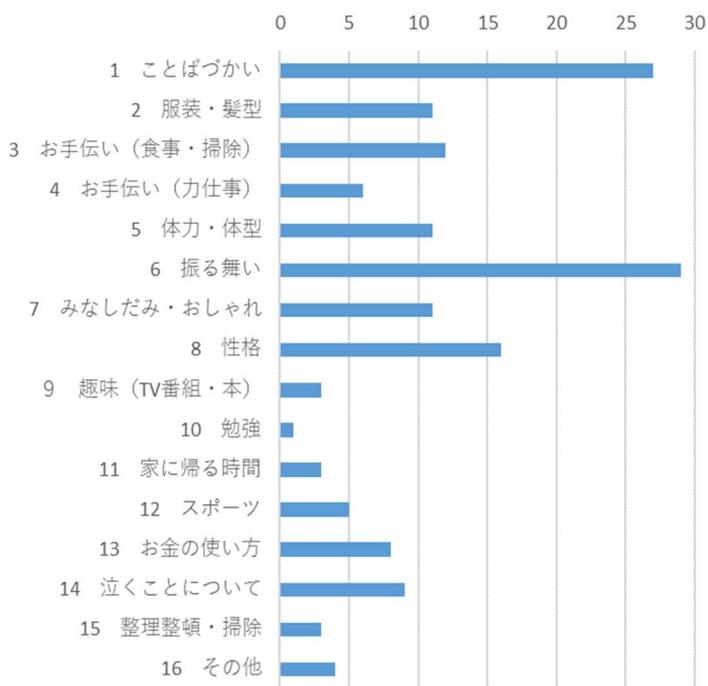


問1 あなたは、「男らしく（女らしく）しなさい。」「男だから○○しなさい。（してはいけない。）」、「女だから○○しなさい。（してはいけない。）」などと言われたことがありますか？



(問1で「ある」と答えたかたに)

問1-1 どんなことについて言われましたか。



(問1で「ある」と答えたかたに)

問1-2 誰に言われましたか。



(問1であると答えたかたに)

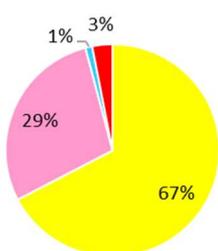
問1-3 もしよかったら、どんな場面(時・状況)でどんなことを言われたか教えてください。

性別を「女性」と回答した人が言われた言葉(自由記述)	性別を「男性」と回答した人が言われた言葉(自由記述)
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いが悪かった時に「女の子がそんな言葉使ったらいけん!」といわれた ・制服でスカートをはいた時に「女の子なんだからおしとやかにして」と言われたことがある ・女子なんじゃけえちゃんと座りんさいや ・座り方 ・母の手伝いをしなかったとき ・「あぐらをかいていたら女の子なんだから」と言われた ・妹が物を渡してくれた時に何も言わなかったとき ・笑い方で言われました。声がでかい・引き笑い ・女の子がそんな言葉づかいじゃだめ ・服を買うとき、女子高生なんだからもっと可愛いのにしなさい。などといわれた。 ・足を広げて座っていたら友達に「女の子なんだから足を閉じなさい」と言われた。 ・服をアイロンせずにシワシワのまま着たら母に「女の子だから身だしなみはちゃんとしな」と言われた ・座り方について：足を広げたらダメと言われた。 ・家族が集まる場(正月など)で手先が不器用で食事を作るのが苦手だと言ったとき ・女性はあぐらをかいてはいけないと言われた ・手伝いを頼まれた時に「女だから家事をできるようにしとかなないと」と母に言われました。 ・男子という方が楽だから男子といることが多い。中学校の時に女子なんだから女子といなよと言われた。 ・家でだらだらしている時 ・言葉遣いがつい悪くなってしまったときに父に「女の子なんだからもっと丁寧に!」と言われた。 ・手伝いをしなかったとき ・座り方で大股を広げていた時 ・ケンカをしたとき ・椅子に座っている時の姿勢の注意 ・言葉遣いが悪かった時 ・病院内の待合室で待っている時 ・男友達と遊んでいる時に女友達に「女子は女子同士お話しする方がいいよね~なのに〇〇ちゃんはなんで男子と遊ぶの?」と言われた。 ・女の子なのになんでこんなに部屋汚すの?と言われた ・部屋の汚さで言われました。「もう少し女の子なんだからきれいにしなさい。」 ・家に帰る時刻：女の子は早く ・兄弟や家族に「女なのに足が太い」とよく言われます。 ・食器洗い：男の兄弟はやらされない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・泣いている時に男だったら泣くなと言われた 1「男子だろ これやって」 ・母が物を持っていて重そうなとき ・大きい冷蔵庫を運ぶときに「重たい」といったとき ・怒られたときに男なら泣くな ・男なら泣くな ・女をなぐるな ・中学生の時にピアノを男子が運ばないといけないときに「男だから力はないと~」と言われた。 ・家にいる時 ・じらで泣いた時に男なんじゃけ一優しくしんさい。譲ってあげんさいなど。 ・家系が土木関係で、普段は作業着を着ている父から休日「お前も身だしなみには金をかけろよ」と言われた。 ・友だちとケンカしたときに泣いて帰ると「男らしくシヤキツとしろ」と言われました。 ・掃除する時 ・妹に手を出した時 ・怒られて泣いた時 ・夜ごはんを食べている時によく言われる。 ・家で言葉づかい気を付けて、正しい言葉づかいしなさいよ ・普通に会話してるときに「~で」を「~よ」の言い換えの強制

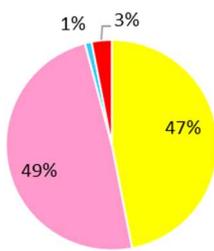
問2 あなたの家庭（寮・下宿の場合は実家）の中で、次の仕事は男性と女性のどちらがされることが多いですか。

- 女性がすることが多い
- 男性と女性が同じ程度分担
- 男性がすることが多い
- 該当する仕事はない
- 無回答

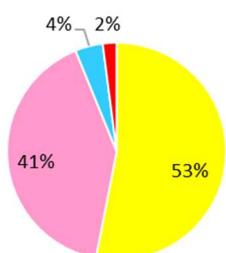
食事のしたく



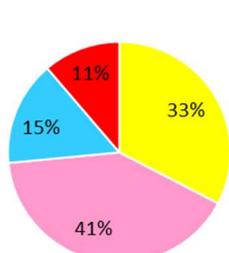
食事の片付け



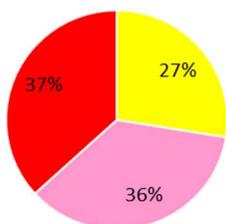
掃除（家の中）



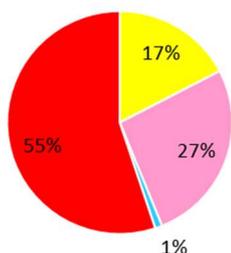
掃除（家の外）



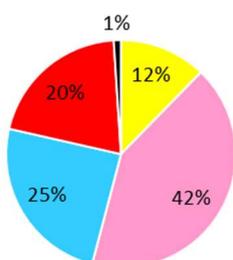
小さい子どもの世話



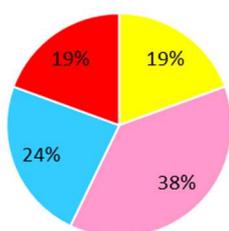
介護・看病



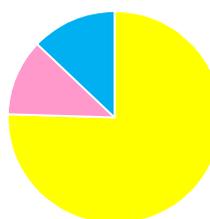
重大事項の決定



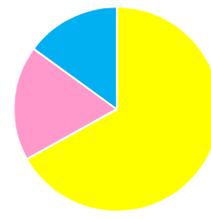
地域活動への参加



食事のしたく



食事の片付け



掃除

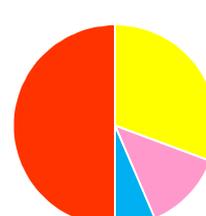


※この調査の時は、「掃除」という項目で質問をしました。

小さい子どもの世話



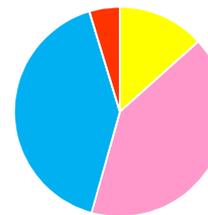
介護・看病



地域活動への参加



重大事項の決定



参考) 令和3年11月実施「男女共同参画に関する住民の意識・実態調査における結果
【調査対象者】
令和3年9月30日現在吉賀町在住の満20歳から79歳の男女各400人
【回答者】 合計335名
【回収率】 41.9%

問3 次にあげることについて、あなたはどのように思いますか。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

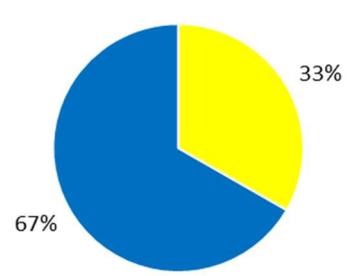
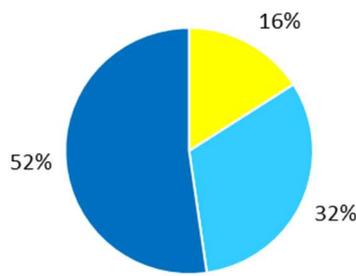
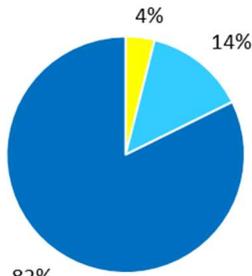
☆いわゆる「アンコンシャス・バイアス」=無意識の偏見を聞いたときにどう感じるかを問う設問です。考え方は人それぞれです。

女性

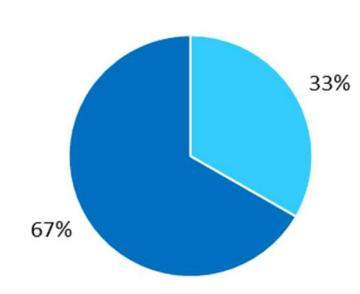
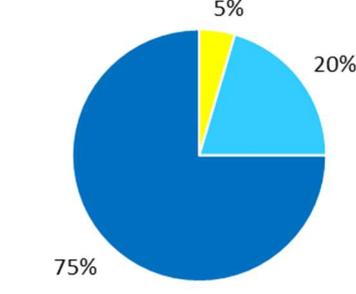
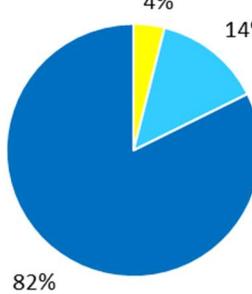
男性

どちらでもない・答えたくない

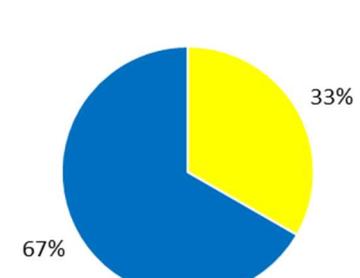
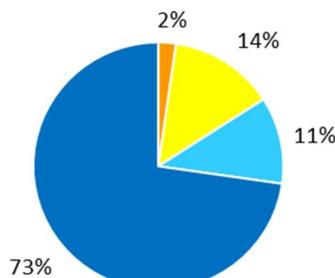
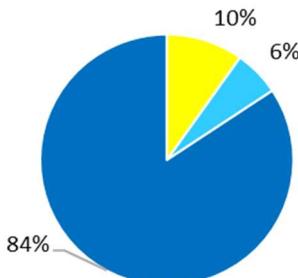
男は外で働き、女は家庭を守るべきである



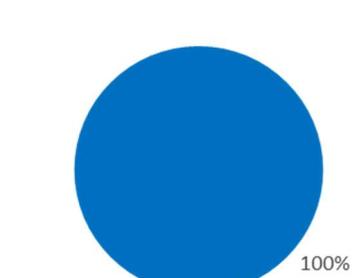
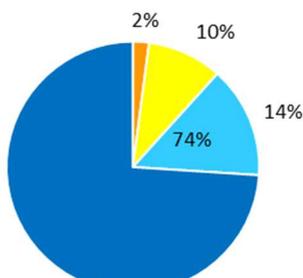
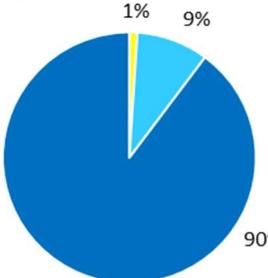
生徒会長や委員会の委員長は、男子のほうが向いていると思う



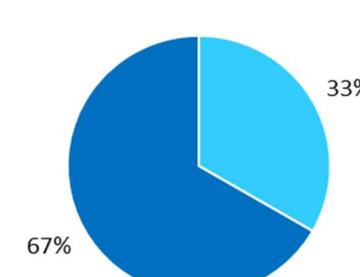
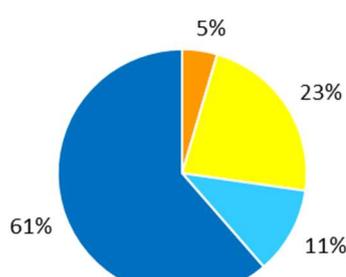
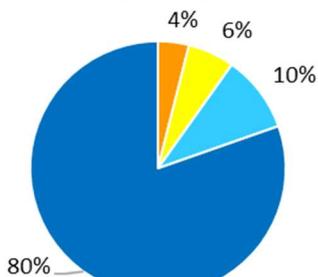
女子は国語や英語など文系科目が得意で、男子は数学や理科などの理系科目が得意である



男が人前で泣くのは恥ずかしいことだ



料理や洗濯、介護は女性のほうが向いていると思う



問4 次あげることがらについて、あなたはどのように思いますか。

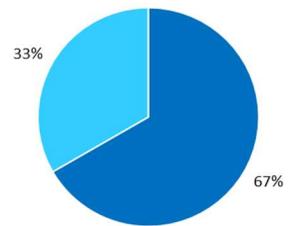
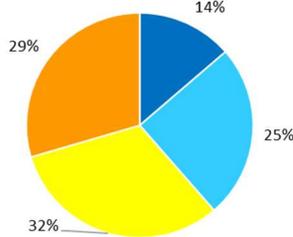
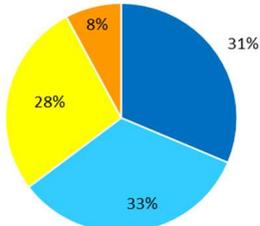
- おかしいと思う
- どちらかといえばおかしいと思う
- どちらかといえばおかしいと思わない
- おかしいとは思わない
- 無回答

女性

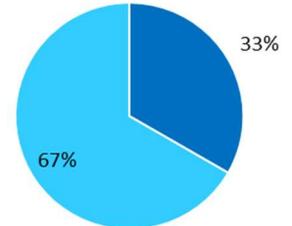
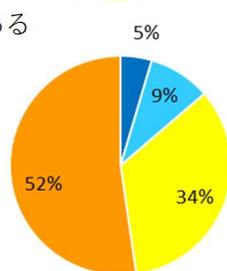
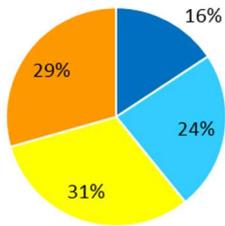
男性

どちらでもない・答えたくない

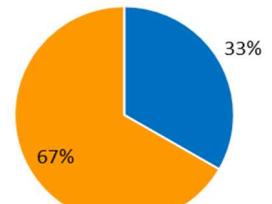
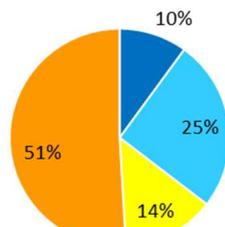
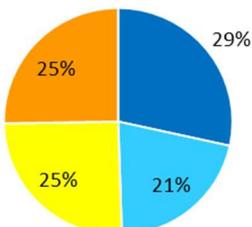
吉賀町の小中学校の制服は男子はズボンで女子はスカート



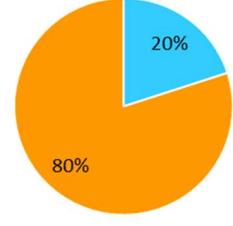
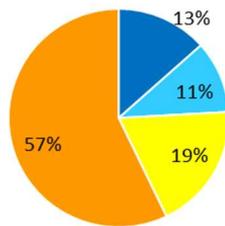
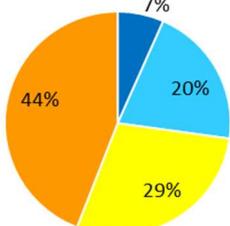
学校で男子の列と女子の列に分かれて並ぶことがある



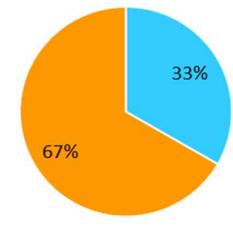
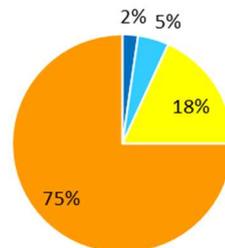
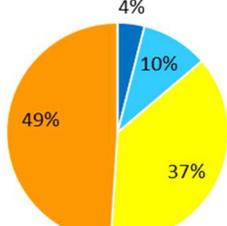
生理（月経）がつらくて授業を休むのと、病気で休むのは同じ「欠席」扱いとなる



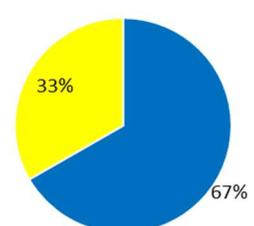
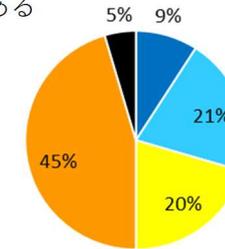
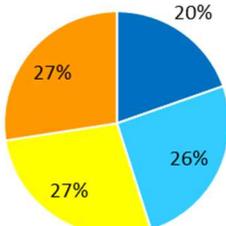
ロードレースで男子は12km、女子は8km走る



陸上競技や水泳競技は男女分かれて競い合う



島根県の県立高校の入学願書には性別を書く欄がある

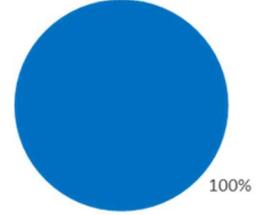
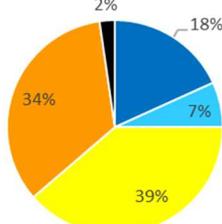
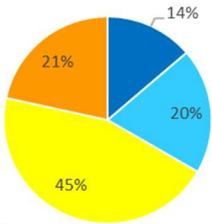


女性

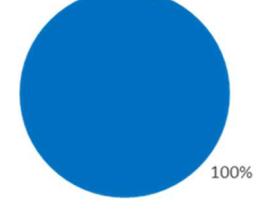
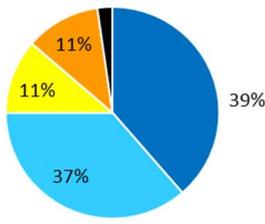
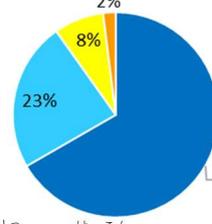
男性

どちらでもない・答えたくない

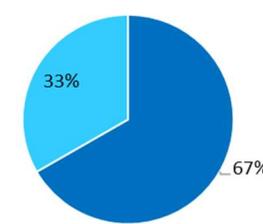
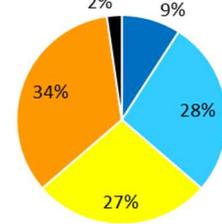
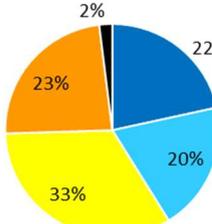
日本の法律では男性が助産師になることはできない



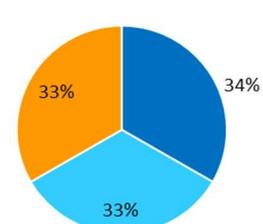
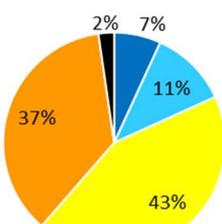
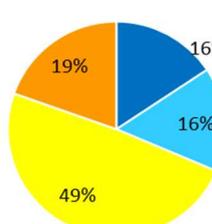
日本では男性同士、女性同士の結婚はできない



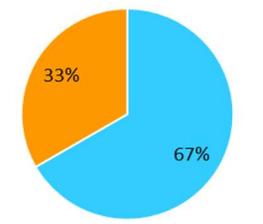
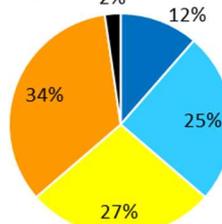
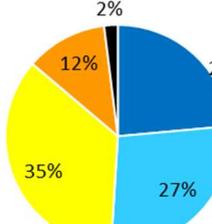
日本の法律では結婚すると夫婦は同じ氏(名字)になる



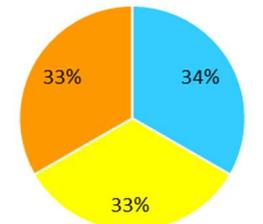
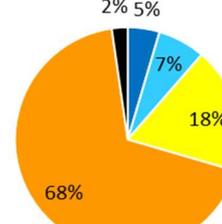
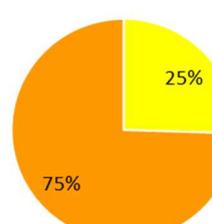
結婚した夫婦のうち96%は夫の氏(名字)を選んだ(H27年)



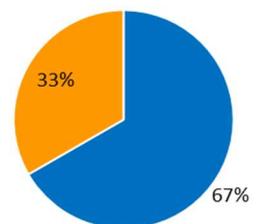
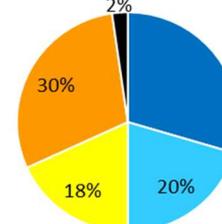
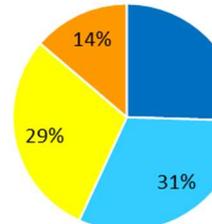
島根県内の公立学校の校長先生の女性割合は10.4%



吉賀町の人口は女性が3063人、男性が2800人(3/31現在)

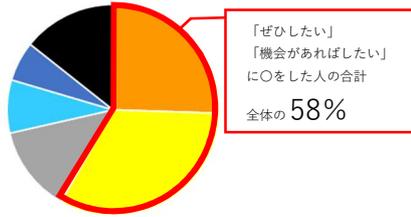


吉賀町の自治会長51人中女性は0人(R4年度)



問5 将来について想像してください。あなたの結婚（事実婚を含む）に対する考えは次のうちどれですか。

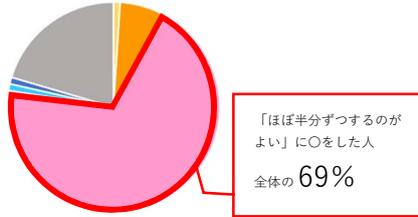
- ぜひしたい
- 機会があればしたい
- どちらともいえない
- あまりしたくない
- まったくしたくない
- どちらでもよい



※令和元年に吉賀高校全校生徒を対象に実施したアンケートでは、「ぜひしたい」「機会があればしたい」に○をした人の合計は、全体の71%でした

問6 将来あなたが結婚した場合、家事・育児の分担について、あなたの希望に近いのはどれですか。

- 女性がするのがよい
- 女性が主で男性が手伝うのがよい
- ほぼ半分ずつするのがよい
- 男性がするのがよい
- 男性が主で女性が手伝うのがよい
- わからない

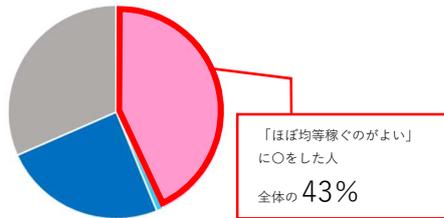


※平成30年に島根県立大学の学生を対象に実施したアンケートでは、「ほぼ半分ずつするのがよい」に○をした人は、全体の31%でした

問7 将来あなたが結婚した場合、家計の収入について、あなたの希望に近いのはどれですか。

- ほぼ均等に稼ぐのがよい
- 男性のみが稼ぐのがよい
- 男性が主で女性が補助するのがよい
- どちらでもよい

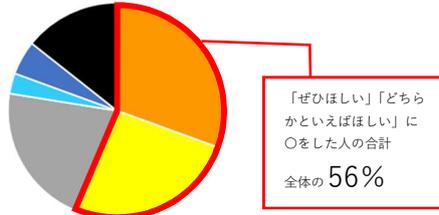
※「女性のみが稼ぐのがよい」「女性が主で男性が補助するのがよい」に○をした人はいませんでした。



※平成30年に島根県立大学の学生を対象に実施したアンケートでは、「ほぼ均等に稼ぐのがよい」に○をした人の合計は、全体の49%でした

問8 将来について想像してください。あなたは子どもがほしいと思いますか。

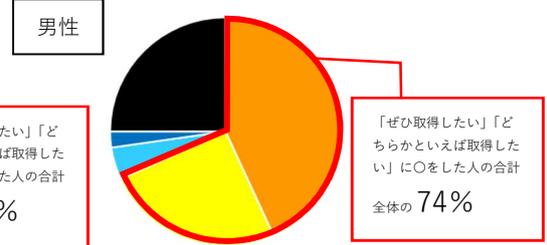
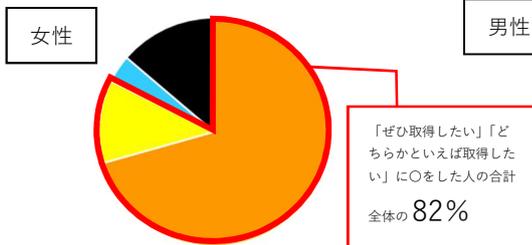
- ぜひほしい
- どちらかといえばほしい
- どちらともいえない
- どちらかといえばほしくない
- まったくほしくない
- わからない



※令和元年に吉賀高校全校生徒を対象に実施したアンケートでは、「ぜひほしい」「どちらかといえばほしい」に○をした人の合計は、全体の71%でした

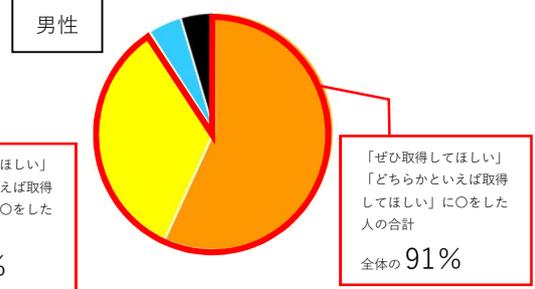
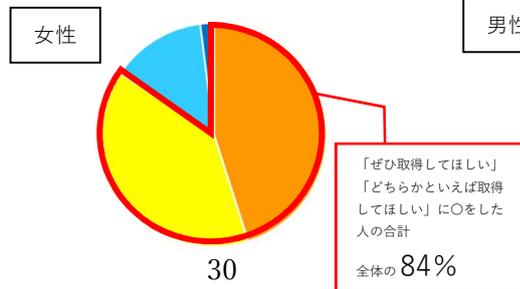
問9 将来あなたが働きながら子育てをする場合、あなたの育児休業の取得について、希望に近いのはどれですか。

- ぜひ取得したい
- どちらかといえば取得したい
- どちらかといえば取得したくない
- 取得したくない
- わからない

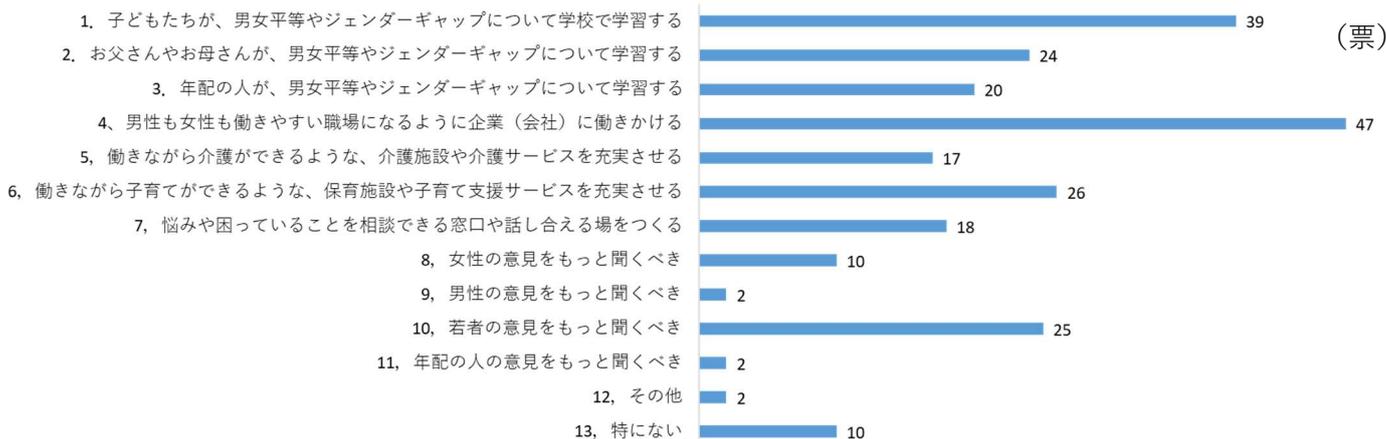


問10 将来あなたが働きながら子育てをする場合、あなたの配偶者またはパートナーの育児休業の取得について、希望に近いのはどれですか。

- ぜひ取得してほしい
- どちらかといえば取得してほしい
- どちらかといえば取得してほしくない
- 取得してほしい
- 無回答



問11 誰もが自分らしく活躍できる吉賀町にするために、まちが特に力を入れるべきことは何だと思われますか。



◆誰もが自分らしく活躍できる吉賀町の実現に向けて、こんなことをやってみてはどうかなどのアイデアや意見、これはどうなっているんだろう？などの疑問や質問などがありましたら、どんなことでもいいですので、自由に記入してください。

- ・吉高のブレザーのマークで男女を分けようとしてくるのが疑問
- ・石見交通のバスの料金をすべて同じにしてほしい。広島に行くのに往復5000円は高すぎると思う。高校生のおこづかいだったら厳しいです。
- ・中高生にいろいろな職業の紹介などをする。もっと制服のレパートリー（キュロットとか）を増やす。
- ・制服のスカート・スラックスは選べるのにブレザーの刺しゅうの色が男女で違うのはなんでか。
- ・皆の前で「僕」や「私」というのが怖いなら紙とか少し匿名性を出して意見をいえばいいと思う。
- ・LGBT等の授業を取り入れる。
- ・実際そういった人と話す機会
- ・高校の制服のワッペンなどの付け替えれる仕様
- ・色々な意見を言いやすいように匿名の質問箱・意見箱を設置する。
- ・自分らしく活躍したいんなら努力しとけ
- ・男女平等や男女公平などそもそも男と女の性別を意識させる必要がないと思う。
- ・私たち中高生の中では割とジェンダーへの理解がある人が多いと思う。私自身周囲には話している。反応はそれぞれだったが、ある程度 SNSなどでジェンダーについての話題が多いこともあって、差別的な扱いをされることなく、普通に他の人と同じように過ごしている。そんな私が思うのは、理解がないのは私たちよりも上の年代である、ということ。大人（高齢者への理解を得るのは難しいと思う。まずは、中年くらいからの理解を得るべき）は無意識に男女を区別しているように思う。そのような態度をとられることも多々ある。はれもののような扱いをされることもよくある。それが怖くてジェンダーに対しての悩みや学校生活での苦しさがあっても、学校側にそれを相談することはできない。男とか女があるのと同じように多様なあり方をあたり前という認識を、指導する側である大人がまず持ってほしいと思う。
- ・吉賀町の取り組みなど話し合い会議に若者や女性の意見を反映するべき。
- ・学校だけでなく、他の学校でも、どっちの制服を着ても良いことにする。
- ・ロードレースは男女差別だと思う。
- ・意見を書くことができる意見箱を設置する。
- ・男同士、女同士の結婚を認める前に第一に男女間での差別をなくす取り組みをした方が良くと思う。生まれた時からお互い（男女）がもっているハンデを理解し合うべきだと思う。
- ・ジェンダーギャップを無くす世の中にしていくために講演会を開き、町内の小中学生に聞いてもらう。「男らしさも女らしさも関係ないのでありのままに自分を出して過ごそう！！」などのポスターを作成する。（SDGsとも関連できるのでは？
- ・がんばってください。
- ・色々な人の意見に耳を傾けるべき。誰もが意見やアイデアを出せて、それが平等に取り扱われるような環境をつくる。町長さんや役場の方などを含め、町の人たちで話あったり、交友したりするイベントがあってもいいかもしれません。
- ・偏見の多く、頭のかたい年配の人がもっと若者に寄り添う

